

令和元年度
主要な施策の成果

京都府宇治田原町

〈 一 般 会 計 〉

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>5 国際交流事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 51)</p>	<p>1,117</p> <p>(参考: 予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 1,319</p> <p>補正予算額等 △202</p> <p>合計 1,117</p>	<p>1,003,265円</p>	<p>国際交流の担い手育成を目的に、中学生対象のイングリッシュキャンプを実施するとともに、中国雲南省とのお茶を通じた交流を実施した。</p> <p>○イングリッシュキャンプ 維孝館中学校2年生14名が参加し、英語でのコミュニケーション能力の向上を図るため、奈良県内で外国人講師による英語研修を実施した。 ・12月24日(火)から26日(木)まで</p> <p>○町内小学校での茶摘み体験交流 京都府名誉友好大使(中国出身)を招き、3・4年生を対象に茶摘み体験や教室での歴史・文化等の紹介を行い交流を図った。 学校茶園で摘んだお茶を中国雲南省へ贈呈した。 ・5月14日(火) 田原小学校/大使2名 宇治田原小学校/大使1名</p> <p>○ふるさとまつり国際交流ブースの開設 雲南省から贈られた中国茶(プーアル茶)をふるまい中国の茶文化を紹介した。 ・11月3日(日)</p>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 6 新庁舎建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																	
1 新庁舎建設事業費 (歳入歳出決算書 P. 55)	992,651 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 962,651 補正予算額等 30,000 合計 992,651	973,099,720	新庁舎建設基本計画に基づき、災害発生時の拠点施設としての機能を併せもつ、新庁舎の建設を行った。 ○概要 ・住所：宇治田原町大字立川小字坂口18番地の1 ・総敷地面積：14,916.09㎡ ・開庁日：令和2年7月27日(月) <table border="1" data-bbox="1061 512 1886 791"> <thead> <tr> <th></th> <th>本庁舎棟</th> <th>保健センター・地域子育て支援センター棟</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築面積</td> <td>2,000.25 ㎡</td> <td>616.88 ㎡</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>4,000.58 ㎡</td> <td>589.86 ㎡</td> </tr> <tr> <td>規模</td> <td>地上3階建て</td> <td>地上1階平屋建て</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td>鉄骨造り</td> <td>木造</td> </tr> </tbody> </table> ○事業費 <table border="1" data-bbox="1061 858 1886 1356"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新庁舎等建設工事監理業務委託料</td> <td>16,650,000 円</td> </tr> <tr> <td>保健センター棟・倉庫棟積算支援等業務委託料</td> <td>3,687,200 円</td> </tr> <tr> <td>本庁舎棟建設工事</td> <td>730,297,510 円</td> </tr> <tr> <td>保健センター・子育て支援センター棟建設工事</td> <td>156,996,000 円</td> </tr> <tr> <td>公用車車庫・倉庫棟建設工事</td> <td>44,442,000 円</td> </tr> <tr> <td>町内産材利用推進業務</td> <td>20,900,000 円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>127,010 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>973,099,720 円</td> </tr> </tbody> </table>		本庁舎棟	保健センター・地域子育て支援センター棟	建築面積	2,000.25 ㎡	616.88 ㎡	延床面積	4,000.58 ㎡	589.86 ㎡	規模	地上3階建て	地上1階平屋建て	構造	鉄骨造り	木造	内容	金額	新庁舎等建設工事監理業務委託料	16,650,000 円	保健センター棟・倉庫棟積算支援等業務委託料	3,687,200 円	本庁舎棟建設工事	730,297,510 円	保健センター・子育て支援センター棟建設工事	156,996,000 円	公用車車庫・倉庫棟建設工事	44,442,000 円	町内産材利用推進業務	20,900,000 円	事務費	127,010 円	合計	973,099,720 円	総務課
	本庁舎棟	保健センター・地域子育て支援センター棟																																			
建築面積	2,000.25 ㎡	616.88 ㎡																																			
延床面積	4,000.58 ㎡	589.86 ㎡																																			
規模	地上3階建て	地上1階平屋建て																																			
構造	鉄骨造り	木造																																			
内容	金額																																				
新庁舎等建設工事監理業務委託料	16,650,000 円																																				
保健センター棟・倉庫棟積算支援等業務委託料	3,687,200 円																																				
本庁舎棟建設工事	730,297,510 円																																				
保健センター・子育て支援センター棟建設工事	156,996,000 円																																				
公用車車庫・倉庫棟建設工事	44,442,000 円																																				
町内産材利用推進業務	20,900,000 円																																				
事務費	127,010 円																																				
合計	973,099,720 円																																				

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 6 新庁舎建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課														
<p>3 新庁舎建設事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.55)</p>	<p>675,630</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">当初予算額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">675,630</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">675,630</td> </tr> </table>	当初予算額	675,630	補正予算額等	-	合計	675,630	<p>675,630,000</p>	<p>新庁舎建設基本計画に基づき、災害発生時の拠点施設としての機能を併せもつ、新庁舎の建設を行った。</p> <p>○事業費</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">内容</th> <th style="width: 30%;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新庁舎等建設工事監理業務委託料</td> <td style="text-align: right;">5,400,000 円</td> </tr> <tr> <td>本庁舎棟建設工事</td> <td style="text-align: right;">670,230,000 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">675,630,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <p><事業経過></p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎建設委員会の開催(平成26年度～平成28年度) ・庁舎建設プロジェクトチーム会議の開催(平成26年度～平成28年度) ・庁舎建設推進本部会議の開催(平成26年度～平成28年度) ・新庁舎建設候補地土地鑑定 ・新庁舎建設基本構想の策定(平成27年9月) ・新庁舎建設予定地地質調査(平成28年度) ・新庁舎建設予定地土壌調査(平成28年度) ・新庁舎建設基本計画の策定(平成29年1月) ・新庁舎建設事業、基本設計(案)にあたっての説明会(平成29年4・9・12月) ・新庁舎建設基本設計(案)に対するパブリックコメントの実施(平成29年11月) ・新庁舎建設基本設計書策定(平成30年3月30日) ・宇治田原町新庁舎建設実施設計策定(平成30年度) ・新庁舎用地測量業務委託(平成30年度) ・新庁舎建設用地買収(平成30年度) ・宇治田原町新庁舎等建設工事監理業務(平成29年度～) ・本庁舎棟建設工事着手(平成30年12月19日日本契約) ・本庁舎棟地元地区(立川区)工事説明会(平成31年1月26日開催) ・宇治田原町保健センター・地域子育て支援センター棟建設工事用町有林毎木調査・平面測量業務委託・皆伐業務(平成30年度) 	内容	金額	新庁舎等建設工事監理業務委託料	5,400,000 円	本庁舎棟建設工事	670,230,000 円	合計	675,630,000 円	<p>総務課</p>
当初予算額	675,630																	
補正予算額等	-																	
合計	675,630																	
内容	金額																	
新庁舎等建設工事監理業務委託料	5,400,000 円																	
本庁舎棟建設工事	670,230,000 円																	
合計	675,630,000 円																	

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																						
<p>1 第5次まちづくり総合計画改定事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 57)</p>	<p>6,695</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" data-bbox="533 370 757 603"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>6,456</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>239</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,695</td> </tr> </table>	当初予算額	6,456	補正予算額等	239	合計	6,695	<p>6,652,440</p>	<p>本町のまちづくりの基本的な指針「第5次まちづくり総合計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成28年3月策定)の前期計画期間満了にあたり、これまでの取り組みを総括し、まちの将来像を定める「基本構想」及び今後の新たなまちづくり施策を具体化する「後期基本計画」(※「第2期地域創生総合戦略」を内包)の改定を行った。</p> <p>〈策定体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治田原町まちづくり総合計画審議会(外部諮問組織) <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体会議4回、未来の担い手との意見交換ワークショップ1回開催 ・ 令和元年6月24日設置。第5次まちづくり総合計画の策定にあたり審議を行う諮問機関として計18名の委員で構成。 <p>会長：谷口 知弘 氏(福知山公立大学教授)</p> <p>〈改定内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「第5次まちづくり総合計画(第5次総計)」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略(総合戦略)」それぞれを改定。 <table border="1" data-bbox="1084 718 1886 992"> <thead> <tr> <th>計画</th> <th>内容</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">第5次総計</td> <td>基本構想</td> <td>めざす将来像・土地利用構想のほか、まちづくりの目標と行政の基本姿勢を定める</td> <td>令和7(2025)年度まで</td> </tr> <tr> <td>人口ビジョン</td> <td>長期的な人口の将来展望を示す</td> <td>令和22(2040)年度まで</td> </tr> <tr> <td>まちづくり(第2期地域創生総合戦略)</td> <td>人口減少対策と地域創生のため、3つの重点テーマを数値目標を定め集中的に推進</td> <td>令和6(2024)年度まで</td> </tr> <tr> <td>後期基本計画</td> <td>基本構想の将来像実現のため、計6つの目標・姿勢に基づく施策を各分野別に推進</td> <td>令和7(2025)年度まで</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈その他実施事項等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住民意見の取り入れ <ul style="list-style-type: none"> ① 未来に向けたまちづくりのためのアンケート【(一般住民)】 18歳以上の住民1,400人のサンプリング調査、回収624票(44.6%) ② これからのまちづくりに関するアンケート【(中学生)】 維孝館中学校生徒への悉皆調査、回収228票(97.8%) ③ 未来の担い手との意見交換会 「茶ッピー未来基金」メンバー及び審議会委員によるワークショップ ○ パブリックコメント(住民意見募集) R元. 12. 23～R2. 1. 22の間実施。10名から33件意見提案。 ○ 計画の議決 「まちづくり総合計画推進条例」に基づき3月議会定例会にて議決。 	計画	内容	期間	第5次総計	基本構想	めざす将来像・土地利用構想のほか、まちづくりの目標と行政の基本姿勢を定める	令和7(2025)年度まで	人口ビジョン	長期的な人口の将来展望を示す	令和22(2040)年度まで	まちづくり(第2期地域創生総合戦略)	人口減少対策と地域創生のため、3つの重点テーマを数値目標を定め集中的に推進	令和6(2024)年度まで	後期基本計画	基本構想の将来像実現のため、計6つの目標・姿勢に基づく施策を各分野別に推進	令和7(2025)年度まで	<p>企画財政課</p>
当初予算額	6,456																									
補正予算額等	239																									
合計	6,695																									
計画	内容	期間																								
第5次総計	基本構想	めざす将来像・土地利用構想のほか、まちづくりの目標と行政の基本姿勢を定める	令和7(2025)年度まで																							
	人口ビジョン	長期的な人口の将来展望を示す	令和22(2040)年度まで																							
	まちづくり(第2期地域創生総合戦略)	人口減少対策と地域創生のため、3つの重点テーマを数値目標を定め集中的に推進	令和6(2024)年度まで																							
	後期基本計画	基本構想の将来像実現のため、計6つの目標・姿勢に基づく施策を各分野別に推進	令和7(2025)年度まで																							

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課										
<p>6 「ハートのまち」移住定住プロモーション事業費 (歳入歳出決算書 P. 57)</p>	<p>2,690 (参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 2,861 補正予算額等 △171 合計 2,690</p>	<p>2,468,618</p>	<p>人口減少対策と移住定住対策を推進するため、「ハートのまち」を前面に打ち出したシティプロモーションを積極的に実施した。</p> <p>〈内容〉</p> <table border="1" data-bbox="1061 416 1886 1382"> <thead> <tr> <th data-bbox="1061 416 1227 448">事業</th> <th data-bbox="1227 416 1886 448">実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1061 448 1227 608">「ハートのまち」プロモーション</td> <td data-bbox="1227 448 1886 608">移住定住のコンセプト「うじたわらいく」のPR媒体(ポスター等)やポータルサイトによるプロモーション展開のほか、新たな住民発信のプロモーション広告媒体として、初めてオリジナル年賀ハガキ(2種類)を作成・販売した。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1061 608 1227 959">ハートのまちPR自治体との連携</td> <td data-bbox="1227 608 1886 959">本町と同じく「ハートのまち」を標榜する沖縄県南城市での視察研修を実施。双方のまちのPRと地域の活性化に向けたつながりをつくり、「ハートのまち」連携拡大の契機とした。 [視察研修日時・内容] ○令和元年8月8日(木)～10日(土) ○南城市長ほか理事者との意見交換、市内プロモーション事例視察、PR行事参加 ※南城市は毎年8月10日を「ハートの日」と定め、平和やハートにちなんだイベントを開催。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1061 959 1227 1086">ハートのまち商品開発支援</td> <td data-bbox="1227 959 1886 1086">民間の「ハートのまち」PRによるシティプロモーションの好循環をつくるため、関連商品や設備の開発に対する補助金の周知・勧奨と交付を行った。(交付件数 2件)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1061 1086 1227 1382">その他</td> <td data-bbox="1227 1086 1886 1382">○庁内若手職員による「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」にて上記広報媒体等の企画検討協議のほか、「茶ッピー」オリジナルコースターのプロデュース・販売選手権を実施。(6チームからの提案により6種のコースターを新たに作成販売) ○府主催の移住セミナー・フェアへの積極的参画を継続。(計4回参画、うち2回は町内移住者がゲストスピーカーとして講演。)</td> </tr> </tbody> </table>	事業	実施内容	「ハートのまち」プロモーション	移住定住のコンセプト「うじたわらいく」のPR媒体(ポスター等)やポータルサイトによるプロモーション展開のほか、新たな住民発信のプロモーション広告媒体として、初めてオリジナル年賀ハガキ(2種類)を作成・販売した。	ハートのまちPR自治体との連携	本町と同じく「ハートのまち」を標榜する沖縄県南城市での視察研修を実施。双方のまちのPRと地域の活性化に向けたつながりをつくり、「ハートのまち」連携拡大の契機とした。 [視察研修日時・内容] ○令和元年8月8日(木)～10日(土) ○南城市長ほか理事者との意見交換、市内プロモーション事例視察、PR行事参加 ※南城市は毎年8月10日を「ハートの日」と定め、平和やハートにちなんだイベントを開催。	ハートのまち商品開発支援	民間の「ハートのまち」PRによるシティプロモーションの好循環をつくるため、関連商品や設備の開発に対する補助金の周知・勧奨と交付を行った。(交付件数 2件)	その他	○庁内若手職員による「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」にて上記広報媒体等の企画検討協議のほか、「茶ッピー」オリジナルコースターのプロデュース・販売選手権を実施。(6チームからの提案により6種のコースターを新たに作成販売) ○府主催の移住セミナー・フェアへの積極的参画を継続。(計4回参画、うち2回は町内移住者がゲストスピーカーとして講演。)	<p>まちづくり推進課</p>
事業	実施内容													
「ハートのまち」プロモーション	移住定住のコンセプト「うじたわらいく」のPR媒体(ポスター等)やポータルサイトによるプロモーション展開のほか、新たな住民発信のプロモーション広告媒体として、初めてオリジナル年賀ハガキ(2種類)を作成・販売した。													
ハートのまちPR自治体との連携	本町と同じく「ハートのまち」を標榜する沖縄県南城市での視察研修を実施。双方のまちのPRと地域の活性化に向けたつながりをつくり、「ハートのまち」連携拡大の契機とした。 [視察研修日時・内容] ○令和元年8月8日(木)～10日(土) ○南城市長ほか理事者との意見交換、市内プロモーション事例視察、PR行事参加 ※南城市は毎年8月10日を「ハートの日」と定め、平和やハートにちなんだイベントを開催。													
ハートのまち商品開発支援	民間の「ハートのまち」PRによるシティプロモーションの好循環をつくるため、関連商品や設備の開発に対する補助金の周知・勧奨と交付を行った。(交付件数 2件)													
その他	○庁内若手職員による「宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」にて上記広報媒体等の企画検討協議のほか、「茶ッピー」オリジナルコースターのプロデュース・販売選手権を実施。(6チームからの提案により6種のコースターを新たに作成販売) ○府主催の移住セミナー・フェアへの積極的参画を継続。(計4回参画、うち2回は町内移住者がゲストスピーカーとして講演。)													

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 8 企画費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																														
<p>7 ふるさと納税推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 57)</p>	<p>44,075</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <table border="1" data-bbox="533 359 757 582"> <tr><td>当初予算額</td><td>24,996</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>19,079</td></tr> <tr><td>合計</td><td>44,075</td></tr> </table>	当初予算額	24,996	補正予算額等	19,079	合計	44,075	<p>42,257,757</p>	<p>本町にふるさと納税として寄附をいただいた方へのお礼の品「宇治田原町ふるさと特産品」を通じて、本町の魅力や町内産業等のPRを行うことにより、次世代を担う子どもたちへの事業展開のためのさらなる寄附額の増加につなげた。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新たな特産品の募集とふるさと納税を通じた地域ブランド力の向上、シビックプライドの醸成等について共有するため、令和元年6月28日に「事業者説明・意見交換会」を開催。(11事業者・13名参加) ○ ふるさと特産品の品目の提案、営業活動を実施し、50事業者240品目超に拡充。(※随時受付可に制度変更) ○ ふるさと納税ポータルサイトについて、従来の「ふるさとチョイス」「さとふる」に加え、9月以降順次8サイト(楽天、ANA他)を新設。新特産品によるふるさと納税の周知・寄附金受付を開始。 <p>〈令和元年度寄附実績〉 5,634件・95,106,456円</p> <p>【参考・近年の主な経緯】 ※H20 制度開始</p> <table border="1" data-bbox="1061 973 1886 1268"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金額</td> <td>755千円</td> <td>2,440千円</td> <td>21,585千円</td> <td>42,775千円</td> <td>95,106千円</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>19件</td> <td>113件</td> <td>1,151件</td> <td>2,684件</td> <td>5,634件</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>(ワンストップ特例開始)</td> <td>12月～返礼品拡充(55品目) 1月～[ふるさとチョイス]利用開始</td> <td>4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)</td> <td>10月～返礼品拡充(210品目) 11月～[さとふる]利用開始</td> <td>返礼品随時拡充(240品目超) 9月～[拡充8サイト]利用開始</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H27	H28	H29	H30	R元	金額	755千円	2,440千円	21,585千円	42,775千円	95,106千円	件数	19件	113件	1,151件	2,684件	5,634件	備考	(ワンストップ特例開始)	12月～返礼品拡充(55品目) 1月～[ふるさとチョイス]利用開始	4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)	10月～返礼品拡充(210品目) 11月～[さとふる]利用開始	返礼品随時拡充(240品目超) 9月～[拡充8サイト]利用開始	<p>企画財政課</p>
当初予算額	24,996																																	
補正予算額等	19,079																																	
合計	44,075																																	
年度	H27	H28	H29	H30	R元																													
金額	755千円	2,440千円	21,585千円	42,775千円	95,106千円																													
件数	19件	113件	1,151件	2,684件	5,634件																													
備考	(ワンストップ特例開始)	12月～返礼品拡充(55品目) 1月～[ふるさとチョイス]利用開始	4月～クレジットカード支払開始 9月～返礼品拡充(131品目)	10月～返礼品拡充(210品目) 11月～[さとふる]利用開始	返礼品随時拡充(240品目超) 9月～[拡充8サイト]利用開始																													

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 情報伝達システム整備 事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 59)</p>	<p>85,091</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 85,091</p> <p>補正予算額等 —</p> <p>合計 85,091</p>	<p>81,063,062</p>	<p>平成30年度に奥山田ふれあい交流館・高尾公民館に整備した携帯電話網を活用した屋外長距離スピーカーについて、引き続き整備を行った。</p> <p>【スピーカー設置箇所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇治田原浄水場 ・奥山田茶屋村バス停 ・奥山田川上 ・荒木コミュニティ消防センター ・南コミュニティ消防センター ・南配水池 ・湯屋谷会館 ・湯屋谷長福寺駐車場横 ・立川大導寺児童遊園 ・禅定寺建藤農道 	<p>総務課</p>
<p>2 地域防災対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 59)</p>	<p>5,940</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 6,253</p> <p>補正予算額等 △313</p> <p>合計 5,940</p>	<p>5,940,000</p>	<p>田原川洪水浸水想定区域の見直し及び他の京都府管理河川における洪水浸水想定区域の公表に伴い、最新のハザード情報の掲載を目的に本町防災マップの改訂を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土砂災害・洪水ハザードマップの改訂 ○田原川浸水継続時間・家屋倒壊等氾濫想定区域マップの作成 ○マップの全戸配布、町HPへの掲載 	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 10 災害対策費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 自主防災組織支援事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 59)</p>	<p>1,971</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 2,278</p> <p>補正予算額等 △307</p> <p>合計 1,971</p>	<p>1,541,640</p>	<p>区・自治会単位で発足している自主防災会に対し、安心安全活動補助金を支給するとともに、地域の実情に応じた安心安全活動を各自主防災会が実施できるよう、支援を行った。</p> <p>○資機材整備・訓練活動費等に対する自主防災組織安心安全活動補助金の支給 10組織 計1,264,000円</p> <p>○自主防災会が実施する防災訓練に対する参加・支援</p> <p>○災害対応物品の支給 各自主防災会に対し土のう袋を支給(各200枚)</p>	<p>総務課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 1 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 公共交通利用推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 59)</p>	<p>5,017 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 5,172 補正予算額等 △155 合計 5,017</p>	<p>4,608,400</p>	<p>「宇治田原町における公共交通の方針について」(H29.3.24 宇治田原町地域公共交通検討委員会)を踏まえ、公共交通(路線バス・町営バス等)の利用を促進した。 また、宇治田原町地域公共交通会議において、町に適した交通施策を検討した。</p> <p>〈利用促進対策〉 ○夏休みイベント ・「謎バスからの挑戦状 第2弾」(R1.8.1(木)~8.30(金)) ・応募者:21名 ○デコレーション車両の運行 ・雨の日号運行(R1.5.28(火)~7.24(水)) ・クリスマス号運行(R1.12.2(月)~12.25(水)) ○小学校MM(モビリティマネジメント)教室 ・R1.12.17(火) 場所:宇治田原小学校 対象:田原小学校・宇治田原小学校3年生 83名 ・R2.2.12(水) 場所:宇治田原小学校 対象:田原小学校・宇治田原小学校2年生 79名</p> <p>〈地域公共交通会議〉 (3回:R1.8.8(木)、R1.12.20(金)、R2.2.25(火)) ○利用促進対策 ・町営バスルートの見直し、ダイヤの検討 ○庁舎移転への対応 ・町営バスによるアクセスの検討</p> <p>〈路線バスへの補助〉 ○奥山田への路線延伸への補助 (H31.4.7(日)~R1.11.24(日)) ・事業主体:京都京阪バス(株)</p>	<p>まちづくり推進課</p>

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 1 諸費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
7 町営バス運行事業費 (歳入歳出決算書 P. 59)	11,805 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 12,104 補正予算額等 △299 合計 11,805	11,523,725	住民の日常的な交通手段を確保するため、町営バスを運行し、住民福祉の向上を図った。 <利用実績> (単位:人) <table border="1" data-bbox="1084 416 1727 804"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>合計</th> <th>北ルート</th> <th>南ルート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>14,923</td> <td>9,737</td> <td>5,186</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>15,462</td> <td>9,835</td> <td>5,627</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>15,451</td> <td>9,684</td> <td>5,767</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>15,768</td> <td>9,620</td> <td>6,148</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>15,447</td> <td>9,736</td> <td>5,711</td> </tr> </tbody> </table> <運行日> ・月～金曜日 <運休日> ・土曜・日曜・祝日、8/14～16、12/28～1/4	年度	合計	北ルート	南ルート	H27	14,923	9,737	5,186	H28	15,462	9,835	5,627	H29	15,451	9,684	5,767	H30	15,768	9,620	6,148	R1	15,447	9,736	5,711	まちづくり 推進課
年度	合計	北ルート	南ルート																									
H27	14,923	9,737	5,186																									
H28	15,462	9,835	5,627																									
H29	15,451	9,684	5,767																									
H30	15,768	9,620	6,148																									
R1	15,447	9,736	5,711																									

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 障がい者基本計画等推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 67)	72 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 37 補正予算額等 35 合計 72	72,000	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき平成30年3月に策定した「宇治田原町第5期障がい福祉計画」の進捗状況を障がい者基本計画等推進委員会で討議した。</p> <p>令和2年度に自立支援協議会の立ち上げを計画しており、その手法について本委員会で協議を行った。</p> <p>また、手話等コミュニケーション手段の町内の現状を報告し、その取り組みについて説明を行った。</p> <p>○委員会開催(委員5名) 第1回(R1.8.29) ・自立支援協議会について ・手話言語条例について 第2回(R2.2.20) ・「第5期障がい福祉計画」の進捗状況 ・自立支援協議会について ・手話言語コミュニケーション条例について</p>	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 障がい者自立支援給付等事業費 (歳入歳出決算書 P.67)</p>	<p>268,487 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 245,117 補正予算額等 23,370 合計 268,487</p>	<p>261,419,892</p>	<p>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき、障がい者等が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、必要となる各種障がい福祉サービス給付等の支援を実施した。</p> <p>1 障がい支援区分認定 (認定調査15件、主治医意見書16件、審査会委託15件) 522,600円</p> <p>2 自立支援給付(介護給付、訓練等給付)等 (1,777件) 213,728,664円</p> <p>3 自立支援医療給付 (558件) 5,486,659円</p> <p>4 障がい児通所給付 (597件) 30,408,397円</p> <p>5 補装具給付(額には町単費助成含む) (26件) 1,993,579円</p> <p>6 軽・中等度難聴児支援 (1件) 12,576円</p> <p>7 障がい者福祉サービス等利用支援(国制度を上回る利用者負担軽減策を府・町が協調して実施) (340件) 2,237,494円</p> <p>8 その他(障がい福祉サービスシステム改正・保守委託料等) 7,029,923円</p>	<p>福祉課</p>

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 障がい者地域生活支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 67)	10,143 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 9,583 補正予算額等 560 合計 10,143	9,996,828	障がい者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、地域の特性に応じた柔軟な事業形態による様々な事業を効率的・効果的に実施した。 1 障がい者生活支援センター委託 (3事業所) 1,730,000円 2 移動支援事業 (19名、1,869時間利用) 3,662,644円 3 日中一時支援事業 (11名、414時間利用) 404,725円 4 日常生活用具給付事業 (324件) 3,484,643円 5 訪問入浴サービス事業 (51件) 714,816円	福祉課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
21 子育て支援医療費支給事業費 (歳入歳出決算書 P. 67)	24,293 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 25,152 補正予算額等 △859 合計 24,293	24,289,448	<p>次代を担う子どもたちを健やかに産み育てる環境づくり及び子育て支援の一環として医療費を助成し、出生から中学校修了までの子どもの健康維持・増進を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図った。(平成23年10月より町独自に中学生まで対象を拡大)</p> <p>また、令和元年9月診療分から京都府制度拡充に伴い、外来の上限一部負担額が「3,000円」から「1,500円」に引き下げられた。</p> <p>令和元年度 ◇子育て支援医療扶助費 23,468,273円 ・府制度分 15,168,475円 ・町制度分 8,299,798円</p> <p>◇子育て支援医療審査支払手数料 821,175円</p> <p>◇年度末受給者数 1,008人 ・府制度のみ(満3歳未満) 153人 ・府制度と町制度 855人</p> <p>平成30年度 ◇子育て支援医療扶助費 23,379,210円 ・府制度分 11,797,328円 ・町制度分 11,581,882円</p> <p>◇子育て支援医療審査支払手数料 799,208円</p>	健康対策課

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 1 社会福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
26 ソーシャルスキル・トレーニング事業費 (歳入歳出決算書 P. 67)	573 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 636 補正予算額等 △63 合計 573	531,395	<p>〈事業概要〉 宇治田原町立保育所の年長児を対象に、就学に向けた学習の基本的な構えや集団生活を上手に営んでいくための技能を形成し、幼児の社会性や自尊心の向上を図ることを目的として、意図的・計画的な「遊び」によるトレーニングを実施した。</p> <p>〈実施内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：令和元年5月～令和2年2月 ・対象：宇治田原町立保育所に通所する年長児 54名 ・回数：2クラスに対して各クラス5回ずつ隔月に1回 計10回 ・場所：宇治田原町立保育所 <p>※各回に実施した内容を保護者に説明するお便りを毎月配布した。 ※保護者に記入を依頼した子どもの「いいところ探し」を保育所の廊下に掲示した。 ・効果検証：実施前後に保護者と保育者を対象に質問用紙を配布して回答を得た。</p>	子育て支援課


(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 (目) 2 老人福祉費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																																														
8 高齢者福祉サービス事業費 (歳入歳出決算書 P. 69)	9,496 (参考:予算現額内訳) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>当初予算額</td><td>9,496</td></tr> <tr><td>補正予算額等</td><td>-</td></tr> <tr><td>合計</td><td>9,496</td></tr> </table>	当初予算額	9,496	補正予算額等	-	合計	9,496	8,875,327	<p>要援護高齢者及び一人暮らし高齢者並びにその家族に対し、自立と生活の質の確保を図ることを目的に各種生活支援サービスを提供した。</p> <p>令和元年度 (円)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>53台</td><td>331,437</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>116件</td><td>700,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>9,403食</td><td>4,079,290</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>472食</td><td>508,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,346,000</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>9件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>158件</td><td>698,200</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>2件</td><td>107,200</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>0件</td><td>0</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>2件</td><td>12,900</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>24件</td><td>42,300</td></tr> </tbody> </table> <p>平成30年度</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>件数等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>緊急通報装置貸与事業</td><td>49台</td><td>457,604</td></tr> <tr><td>移送サービス事業</td><td>109件</td><td>500,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(長楽会)</td><td>9,069食</td><td>3,899,670</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(社協)</td><td>469食</td><td>505,000</td></tr> <tr><td>食の自立支援事業(シルバー配食)</td><td>310回</td><td>2,158,800</td></tr> <tr><td>心配ごと相談事業</td><td>4件</td><td>50,000</td></tr> <tr><td>介護用品購入助成事業</td><td>138件</td><td>706,100</td></tr> <tr><td>住環境改善事業</td><td>1件</td><td>34,800</td></tr> <tr><td>住宅用火災警報器設置事業</td><td>0件</td><td>0</td></tr> <tr><td>介護タクシー利用料助成事業</td><td>1件</td><td>3,000</td></tr> <tr><td>介護サービス診断書料助成事業</td><td>40件</td><td>60,500</td></tr> </tbody> </table>	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	53台	331,437	移送サービス事業	116件	700,000	食の自立支援事業(長楽会)	9,403食	4,079,290	食の自立支援事業(社協)	472食	508,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,346,000	心配ごと相談事業	9件	50,000	介護用品購入助成事業	158件	698,200	住環境改善事業	2件	107,200	住宅用火災警報器設置事業	0件	0	介護タクシー利用料助成事業	2件	12,900	介護サービス診断書料助成事業	24件	42,300	事業名	件数等	金額	緊急通報装置貸与事業	49台	457,604	移送サービス事業	109件	500,000	食の自立支援事業(長楽会)	9,069食	3,899,670	食の自立支援事業(社協)	469食	505,000	食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800	心配ごと相談事業	4件	50,000	介護用品購入助成事業	138件	706,100	住環境改善事業	1件	34,800	住宅用火災警報器設置事業	0件	0	介護タクシー利用料助成事業	1件	3,000	介護サービス診断書料助成事業	40件	60,500	福祉課
当初予算額	9,496																																																																																	
補正予算額等	-																																																																																	
合計	9,496																																																																																	
事業名	件数等	金額																																																																																
緊急通報装置貸与事業	53台	331,437																																																																																
移送サービス事業	116件	700,000																																																																																
食の自立支援事業(長楽会)	9,403食	4,079,290																																																																																
食の自立支援事業(社協)	472食	508,000																																																																																
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,346,000																																																																																
心配ごと相談事業	9件	50,000																																																																																
介護用品購入助成事業	158件	698,200																																																																																
住環境改善事業	2件	107,200																																																																																
住宅用火災警報器設置事業	0件	0																																																																																
介護タクシー利用料助成事業	2件	12,900																																																																																
介護サービス診断書料助成事業	24件	42,300																																																																																
事業名	件数等	金額																																																																																
緊急通報装置貸与事業	49台	457,604																																																																																
移送サービス事業	109件	500,000																																																																																
食の自立支援事業(長楽会)	9,069食	3,899,670																																																																																
食の自立支援事業(社協)	469食	505,000																																																																																
食の自立支援事業(シルバー配食)	310回	2,158,800																																																																																
心配ごと相談事業	4件	50,000																																																																																
介護用品購入助成事業	138件	706,100																																																																																
住環境改善事業	1件	34,800																																																																																
住宅用火災警報器設置事業	0件	0																																																																																
介護タクシー利用料助成事業	1件	3,000																																																																																
介護サービス診断書料助成事業	40件	60,500																																																																																

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 子ども・子育て支援事業計画策定事業費 (歳入歳出決算書 P. 71)	2,172 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 2,172 補正予算額等 - 合計 2,172	2,049,740	第1期町子ども・子育て支援事業計画の事業進捗状況及び評価を行うとともに、第2期町子ども・子育て支援事業計画の策定を行った。 ○宇治田原町子ども・子育て会議(委員:10名) 第1回会議(R1.6.7) ・H30年度子ども・子育て支援事業計画の事業進捗状況及び評価 ・関連主要施策の展開及び事業評価 ・第2期計画の骨子案について 第2回会議(R1.8.29) ・事業評価等の確定について ・第2期計画の素案について 第3回会議(R1.11.19) ・量の見込について ・第2期計画素案のパブリックコメント実施について 第4回会議(R2.2.13) ・パブリックコメント結果とその回答案及び提案意見の計画案への反映についてについて ・会議からの提言内容について ○パブリックコメントの実施 令和元年12月16日～令和2年1月20日 町内公共施設6か所に設置するとともに、町HPにおいて公開 ・提出者2名、件数6件	子育て支援課

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 少子化対策推進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.71)</p>	<p>887</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 887</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 887</p>	<p>799,755</p>	<p>宇治田原町少子化対策プロジェクトチームを組織し、宇治田原町子ども・子育て支援事業計画の基本理念に基づき、宇治田原町における少子化の進行、人口減少の抑制を図り、子育てしやすいまちを目指した効果的な少子化対策事業の企画立案を行った。</p> <p>○少子化対策プロジェクト 平成30年度から令和元年度までの2か年の取り組みとして、「宇治田原町を知ってもらい、来てもらう」をコンセプトに、これからの子育て世代が、将来家族をもって生活する場所の候補として宇治田原町があがるよう、具体的な施策の検討をした。</p> <p>すでに作成されている各種パンフレットを生かしながら、町内を散策できる「デートMAP」を作成した。</p>  <p>○婚活応援のためのチラシ作成 婚活の活性化を促すため、京都府が主催するきょうと婚活センターの活動内容や利用方法を掲載したチラシを作成し、新聞折込を行った。</p>	<p>子育て支援課</p>

(款) 3 民生費 (項) 2 児童福祉費 (目) 1 児童福祉総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																
4 育児用品購入助成事業費 (歳入歳出決算書 P.71)	1,100 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,400 補正予算額等 △300 合計 1,100	1,039,776	<p>乳児の子育てに係る保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的として、町内などで購入したおむつ等育児用品の購入費用を助成した。</p> <p>〈対象者〉 1歳未満の子どもを扶養している保護者</p> <p>〈助成内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おむつ関連用品 (紙おむつ等) ・授乳関連用品 (粉ミルク等) ・その他の育児用品 (離乳食容器等) <p>〈助成金額〉 1回上限2万円 ※令和元年度より助成上限2万円のうち、町外の商店等での購入を1万円を上限に助成対象とした。</p> <p>〈事業周知の方法〉</p> <p>○条件を満たす方への個別通知、出生・転入等の手続き時に個別に窓口での案内、HP・町広報紙・宇治田原町就学までの「子育て支援のしおり」への掲載等により本事業の周知を行った。</p> <p>○申請期限を明記した領収書(レシート)袋の配布や、申請期限前の電話による個別案内をするなど、すべての対象者に申請いただけるように努めた。</p> <p><事業実績></p> <table border="1" data-bbox="1061 1091 1841 1318"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者数</td> <td>55人</td> <td>54人</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>児童者数</td> <td>55人</td> <td>54人</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>助成金額</td> <td>1,099,086円</td> <td>1,079,558円</td> <td>1,039,776円</td> </tr> </tbody> </table>		H29	H30	R1	保護者数	55人	54人	52人	児童者数	55人	54人	52人	助成金額	1,099,086円	1,079,558円	1,039,776円	子育て支援課
	H29	H30	R1																	
保護者数	55人	54人	52人																	
児童者数	55人	54人	52人																	
助成金額	1,099,086円	1,079,558円	1,039,776円																	

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課														
<p>2 健康増進計画等策定事業費 (歳入歳出決算書 P.73)</p>	<p>1,328 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>1,627</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>△299</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,328</td> </tr> </table>	当初予算額	1,627	補正予算額等	△299	合計	1,328	<p>1,276,361</p>	<p>現行の健康増進計画が令和2年度末で計画期間が終了することから、これまでの取り組みを総括し、新たに向こう10年間の計画期間とする第2期計画を2か年で策定するため、初年度は住民アンケート調査を実施し、現在の計画の検証と、住民の健康に対する意識等の把握・分析を行った。</p> <p>〈策定体制〉 宇治田原町健康づくり推進協議会 ○学識者2名(以下参照)を含む全12名の委員で構成。 会長:下岡 久五郎 氏 学識:桂 敏 樹 氏 (京都大学大学院医学研究科教授) 学識:星野 明子 氏 (京都府立医科大学大学院保健看護学研究科教授)</p> <p>○第1回会議(R1.12.23) ・健康増進計画概要について ・計画の基本方針について ・住民アンケートについて</p> <p>〈計画の基本方針〉 ・生活している時代にあった健康づくり ・宇治田原らしさを取り入れた健康づくり ・住民の参加参画協働による健康づくり</p> <p>〈住民アンケート〉 住民の健康や生活習慣の実態等について把握するとともに、前回調査(中間評価時)との比較により、新たな健康課題の洗い出しを行った。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>配布数</th> <th>有効回収数</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人(18歳以上)</td> <td>1,000</td> <td>442</td> <td>44.2%</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	配布数	有効回収数	回収率	成人(18歳以上)	1,000	442	44.2%	<p>健康対策課</p>
当初予算額	1,627																	
補正予算額等	△299																	
合計	1,328																	
対象者	配布数	有効回収数	回収率															
成人(18歳以上)	1,000	442	44.2%															

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																								
3 月1ウォークチャレンジ8800事業費 (歳入歳出決算書 P.73)	200 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 200 補正予算額等 - 合計 200	142,469	<p>月1回の頻度でウォーキング会を開催し、一人では運動に取り組みにくい住民に定期的に歩く機会を提供することで、その機会をきっかけとして、自身の生活習慣にウォーキングを継続して取り入れられるようにした。ウォーキングを継続して実施する住民を増やし運動の観点から健康寿命の延伸を目指す取り組みを行った。</p> <p>〈実施内容〉</p> <table border="1" data-bbox="1084 545 1886 1129"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>参加者数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月18日(水)</td> <td>23名</td> <td>『さあ歩こうの前に…足の健康について考えよう!』 足に関する講義・靴選びのポイント 講師:NPO法人オーソティックソサエティー フットケアトレーナー奥氏、スタッフ(5名)</td> </tr> <tr> <td>10月16日(水)</td> <td>20名</td> <td>『いざウォーキングを始めよう!歩き方の基本を学ぶ』ウォーキング前のストレッチやポイントの講義 講師:松本行紀健康運動指導士</td> </tr> <tr> <td>11月20日(水)</td> <td>22名</td> <td>『ウォーキングを実践しよう!くつわ池ハイキング編』 くつわ池にてウォーキングの実践、保健師講話</td> </tr> <tr> <td>12月18日(水)</td> <td>20名</td> <td>『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークpart1』雨天のため、ロコモティブシンドロームの講話に変更する、管理栄養士講話 食生活改善推進員より旬の野菜レシピ2品の試食提供</td> </tr> <tr> <td>1月15日(水)</td> <td>19名</td> <td>『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークPart2』やすらぎの道にてウォーキングの実践、保健師講話</td> </tr> <tr> <td>2月12日(水)</td> <td>20名</td> <td>『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークPart3』やすらぎの道にてウォーキングの実践、保健師講話</td> </tr> <tr> <td>3月11日(水)</td> <td>20名</td> <td>『ウォーキング・身体計測&修了証書授与式』立川地区にてウォーキング実践、新型コロナウイルス感染症防止のため、身体計測を中止し屋外で修了書授与式</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈その他実施事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回事後アンケートを実施し参加者にあった内容を検討した。 ・1日の歩数を記載できるチャレンジノートを作成し参加者に配布した。ノートを実施日に確認し、モチベーション維持のための工夫を行った。 ・万歩計を持っていない住民には貸出しを行った。 ・3月に予定していた宇治田原お花見ウォーク8800については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 	日時	参加者数	内容	9月18日(水)	23名	『さあ歩こうの前に…足の健康について考えよう!』 足に関する講義・靴選びのポイント 講師:NPO法人オーソティックソサエティー フットケアトレーナー奥氏、スタッフ(5名)	10月16日(水)	20名	『いざウォーキングを始めよう!歩き方の基本を学ぶ』ウォーキング前のストレッチやポイントの講義 講師:松本行紀健康運動指導士	11月20日(水)	22名	『ウォーキングを実践しよう!くつわ池ハイキング編』 くつわ池にてウォーキングの実践、保健師講話	12月18日(水)	20名	『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークpart1』雨天のため、ロコモティブシンドロームの講話に変更する、管理栄養士講話 食生活改善推進員より旬の野菜レシピ2品の試食提供	1月15日(水)	19名	『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークPart2』やすらぎの道にてウォーキングの実践、保健師講話	2月12日(水)	20名	『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークPart3』やすらぎの道にてウォーキングの実践、保健師講話	3月11日(水)	20名	『ウォーキング・身体計測&修了証書授与式』立川地区にてウォーキング実践、新型コロナウイルス感染症防止のため、身体計測を中止し屋外で修了書授与式	健康対策課
日時	参加者数	内容																										
9月18日(水)	23名	『さあ歩こうの前に…足の健康について考えよう!』 足に関する講義・靴選びのポイント 講師:NPO法人オーソティックソサエティー フットケアトレーナー奥氏、スタッフ(5名)																										
10月16日(水)	20名	『いざウォーキングを始めよう!歩き方の基本を学ぶ』ウォーキング前のストレッチやポイントの講義 講師:松本行紀健康運動指導士																										
11月20日(水)	22名	『ウォーキングを実践しよう!くつわ池ハイキング編』 くつわ池にてウォーキングの実践、保健師講話																										
12月18日(水)	20名	『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークpart1』雨天のため、ロコモティブシンドロームの講話に変更する、管理栄養士講話 食生活改善推進員より旬の野菜レシピ2品の試食提供																										
1月15日(水)	19名	『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークPart2』やすらぎの道にてウォーキングの実践、保健師講話																										
2月12日(水)	20名	『ウォーキングを実践しよう!町内ウォークPart3』やすらぎの道にてウォーキングの実践、保健師講話																										
3月11日(水)	20名	『ウォーキング・身体計測&修了証書授与式』立川地区にてウォーキング実践、新型コロナウイルス感染症防止のため、身体計測を中止し屋外で修了書授与式																										

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																												
<p>7 健康増進事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.73)</p>	<p>902</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 1,611</p> <p>補正予算額等 △709</p> <p>合計 902</p>	<p>843,416</p>	<p>生活習慣病等の予防や健康に関する正しい知識の普及を図るため、各種検(健)診や適切な保健指導及び支援を行い、住民の健康増進を図った。</p> <p>〈実施内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病予防健康診査 <p>事業主健診や特定健診といった法定健診の受診機会がない方を対象に、生活習慣病に着目した健診を実施した。令和元年度からは対象者を以下のとおり拡充した。</p> <p>(従前の対象者) 生活保護受給者と20歳代の女性 (拡充後の対象者) 生活保護受給者と20歳～39歳の男女 (実施期間) 令和元年9月～10月(2か月間)</p> <table border="1" data-bbox="1086 675 1727 802"> <thead> <tr> <th>受診者数</th> <th>20歳代</th> <th>30歳代</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>2人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>2人</td> <td>23人</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4人</td> <td>26人</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※生活保護受給者の受診者は無し</p> 肝炎ウイルス検診 <p>肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて保健指導を受け医療機関を受診することにより、肝炎に関する健康被害を回避・症状の軽減・進行を遅延させることを目的に実施した。</p> <p>(対象者) 実施年度中に40歳に到達する方、40歳以上でこれまでに肝炎ウイルス検診を受けたことのない方 (実施期間) 令和元年7月～10月(4か月間) (受診勧奨) 40歳の方全員と45歳・50歳・55歳・60歳の未受診者に対して個別に受診勧奨通知を実施。</p> <table border="1" data-bbox="1086 1189 1883 1316"> <thead> <tr> <th>受診者数</th> <th>40歳代</th> <th>50歳代</th> <th>60歳代</th> <th>70歳代</th> <th>80歳代</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男性</td> <td>16人</td> <td>7人</td> <td>10人</td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>女性</td> <td>17人</td> <td>8人</td> <td>5人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>33人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>3人</td> <td>1人</td> <td>67人</td> </tr> </tbody> </table> 	受診者数	20歳代	30歳代	合計	男性	2人	3人	5人	女性	2人	23人	25人	合計	4人	26人	30人	受診者数	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	合計	男性	16人	7人	10人	3人	1人	37人	女性	17人	8人	5人	0人	0人	30人	合計	33人	15人	15人	3人	1人	67人	<p>健康対策課</p>
受診者数	20歳代	30歳代	合計																																													
男性	2人	3人	5人																																													
女性	2人	23人	25人																																													
合計	4人	26人	30人																																													
受診者数	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	合計																																										
男性	16人	7人	10人	3人	1人	37人																																										
女性	17人	8人	5人	0人	0人	30人																																										
合計	33人	15人	15人	3人	1人	67人																																										

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																								
11 各種がん検診事業費 (歳入歳出決算書 P. 73)	9,141 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 9,852 補正予算額等 △711 合計 9,141	7,981,764	国民の死亡原因の第1位を占める「悪性新生物(がん)」の早期発見・早期治療を目的に、健康増進法に基づく各種がん検診を実施した。 <実施期間> ・肺がん検診、結核検診、胃がん検診、大腸がん検診 (集団) 令和元年11月27日(水)・令和元年11月28日(木) ・乳がん検診 (集団) 令和元年12月2日(月)～令和元年12月4日(水) (個別) 令和元年11月～令和2年2月 (クーポン) 令和元年7月～令和2年2月 ・子宮頸がん検診 (個別) 令和元年11月～令和2年2月 (クーポン) 令和元年7月～令和2年2月 <対象者> ・胃がん、大腸がん、肺がん検診(40歳以上の男女) ・結核検診(肺がん検診受診者のうち65歳以上の男女) ・子宮頸がん検診(20歳以上の女性)[無料クーポンは20歳] ・乳がん検診(40歳以上の女性)[無料クーポンは40歳] ・前立腺がん検診(55歳以上の男性) <受診者数の推移> (単位:人) <table border="1" data-bbox="1084 1027 1883 1286"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん</td> <td>213</td> <td>220</td> <td>207</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>311</td> <td>328</td> <td>328</td> <td>335</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>360</td> <td>374</td> <td>357</td> <td>375</td> </tr> <tr> <td>乳がん(集団)</td> <td>238</td> <td>261</td> <td>192</td> <td>218</td> </tr> <tr> <td>乳がん(個別)</td> <td>20[20]</td> <td>18[18]</td> <td>93[2]</td> <td>107[14]</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>271[7]</td> <td>133[2]</td> <td>292[2]</td> <td>306[2]</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>137</td> <td>133</td> <td>119</td> <td>146</td> </tr> </tbody> </table> ※ [] はクーポン分	種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	胃がん	213	220	207	194	肺がん	311	328	328	335	大腸がん	360	374	357	375	乳がん(集団)	238	261	192	218	乳がん(個別)	20[20]	18[18]	93[2]	107[14]	子宮頸がん	271[7]	133[2]	292[2]	306[2]	前立腺がん	137	133	119	146	健康対策課
種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																								
胃がん	213	220	207	194																																								
肺がん	311	328	328	335																																								
大腸がん	360	374	357	375																																								
乳がん(集団)	238	261	192	218																																								
乳がん(個別)	20[20]	18[18]	93[2]	107[14]																																								
子宮頸がん	271[7]	133[2]	292[2]	306[2]																																								
前立腺がん	137	133	119	146																																								

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 農林業振興事業費補助金 (歳入歳出決算書 P. 81)</p>	<p>10,741 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 13,015 補正予算額等 △2,274 合計 10,741</p>	<p>10,707,000</p>	<p>宇治田原町の農業の活性化に関する事業に要する経費に対し補助金を交付することにより、本町の農業者の経営改善及び共同化を促進し、農業の生産性を高め、近代化を促進した。</p> <p>【令和元年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶工場設備増設 1 件 2,466,000円 ・乗用型茶摘採機 2 件 7,046,000円 ・自走式草刈機 1 件 162,000円 ・田植機 1 件 207,000円 ・一重被覆(ネットのみ) 受益戸数 1 戸 受益面積 9.0 a 101,000円 ・自走式動力噴霧器 1 件 304,000円 ・畝立整形ロータリー 1 件 421,000円 	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 3 農業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
8 ハートのまちのブランド米調査研究事業費 (歳入歳出決算書 P.81)	100 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 100 補正予算額等 - 合計 100	31,510	品質等にこだわった宇治田原町産米の「ハートのまちのブランド米」として商品化と学校給食等での活用も検討していくにあたり、必要な調査研究を行った。 ○第3回京のプレミアム米コンテスト 5点出品 1点が予備審査を通過し1次審査に進出 ○意見交換会 第1回 7/30 米作の状況確認 第2回 8/30 米作の状況確認 第3回 3/12 来年度の取り組みについて	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 5 農地費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>7 地籍調査事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.83)</p>	<p>6,240</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">当初予算額</td> <td style="text-align: right;">6,240</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right;">6,240</td> </tr> </table>	当初予算額	6,240	補正予算額等	-	合計	6,240	<p>6,240,000</p>	<p>国土調査法及び国土調査促進特別措置法に基づき、地籍の明確化を図ることを目的として、森林管理や課税の適正化、災害復旧の迅速化、公共事業の円滑化及び土地に係るトラブルの未然防止のため地籍調査を実施した。</p> <p><内訳></p> <p>○宇治田原町地籍調査業務委託 5,184,000円 実施地区 荒木・岩山・立川の一部 0.65km² ・地籍図根三角測量 ・一筆地調査</p> <p>○宇治田原町地籍調査(②-1、③-1)業務委託 827,000円 実施地区 荒木・岩山・立川の一部 1.59km² ・一筆地調査 ・細部図根測量 ・一筆地測量 ・原図作成 ・地籍測量</p> <p>○賃金等 229,000円</p>	<p>建設環境課</p>
当初予算額	6,240									
補正予算額等	-									
合計	6,240									

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 豊かな森を育てる森林整備事業費 (歳入歳出決算書 P.85)</p>	<p>1,000 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,000 補正予算額等 - 合計 1,000</p>	<p>1,000,000</p>	<p>森林法の改正により令和元年度から実施されている森林経営管理事業の対象は、所有者等が経営管理を希望しない森林のうち、森林経営計画(以下「計画」という。)が作成できないなど林業経営に適さない森林となる。 所有者等が経営管理を望む森林において、計画が作成できれば国庫補助事業の対象となるが、面的まとまりがないなど計画作成できない森林は国庫補助対象から外れる。 さらに35年生以下の森林では、府単費事業(いのちと環境の森づくり事業)の対象からも外れ、全額自己負担での事業となる。 上記の国・府事業で補助対象とならないものを対象に、町独自で要綱を設置し、森林整備事業を実施した。</p> <p>○事業主体 宇治田原町森林組合</p> <p>○事業量 保育間伐(選木有、枝払い等なし) 3.85ha 場所 禅定寺 樹種 檜</p> <p>保育間伐(選木有、枝払い等あり) 1.54ha 場所 湯屋谷、禅定寺 樹種 檜</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 森林整備地域活動支援事業費 (歳入歳出決算書 P. 85)	8,550 (参考: 予算現額内訳) 当初予算額 8,550 補正予算額等 - 合計 8,550	5,715,000	<p>近年、国土の保全・水源のかん養・地球温暖化の防止等の森林の有する多面的機能の発揮に支障をきたしかねない事態が生じている。</p> <p>森林の多面的機能が十分発揮できるよう宇治田原町森林組合と協定を締結して、当該森林組合が事業主体となり森林施業等の実施の前提となる境界の確認を促進した。</p> <p>〈事業概要〉 所有者や境界が不明であるために、間伐・皆伐等の森林管理の前提条件が整わない森林の境界を明確化する。</p> <p>元年度実績 ○森林整備地域活動支援事業 5,715,000円 ・事業主体 宇治田原町森林組合 ・協定締結日 令和元年6月10日 ・実施場所 宇治田原町大字禅定寺地内 ・実施面積 127ha ・測量延長 25,499m</p> <p>〈参考〉 30年度実績 ○森林整備地域活動支援事業 6,733,367円 ・事業主体 宇治田原町森林組合 ・協定締結日 平成30年8月9日 ・実施場所 宇治田原町大字禅定寺地内 ・実施面積 149ha ・測量延長 28,379m</p>	産業観光課

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 2 林業振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 木の駅プロジェクト調査研究事業費 (歳入歳出決算書 P. 85)</p>	<p>100 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 100 補正予算額等 - 合計 100</p>	<p>10,904</p>	<p>森林整備事業の推進や町内森林資源の有効活用、地域活性化の推進を図るため、木の駅プロジェクトの実現に向けた調査研究に取り組んだ。間伐後の森林で間伐材を搬出する作業を行った。</p> <p>令和元年度実績 平成31年4月12日 第1回試行 参加人数 10人 2.34t 令和2年2月20日 第2回試行 参加人数 7人 2.25t</p> <p>(参考) 平成30年度実績 平成30年8月7日 木の駅プロジェクト先進地視察 (甲賀木の駅プロジェクト運営委員会) 平成30年2月25日 木の駅プロジェクト勉強会 平成31年3月15日 山の活用を考える会補助金 チェーンソー講習会実施(平成31年3月15日)</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 6 農林水産業費 (項) 2 林業費 (目) 3 有害獣駆除費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																						
<p>1 有害鳥獣対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 85)</p>	<p>7,530</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>当初予算額</td> <td>7,825</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td>△295</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,530</td> </tr> </table>	当初予算額	7,825	補正予算額等	△295	合計	7,530	<p>4,603,152</p>	<p>有害鳥獣による農林作物等の被害が増加してきており、被害の軽減及び防除対策が急務なことから、有害鳥獣駆除及び被害防止の各種対策に取り組み、被害の縮小に努め農林業の活性化を図った。</p> <p>〈事業概要〉</p> <p>○有害獣駆除事業 1,543,000円 野生鳥獣による農林作物被害に対し、綴喜郡猟友会宇治田原支部に捕獲委託を行い、有害鳥獣の駆除を行った。</p> <p>(駆除の実績) (単位:頭)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サル</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>29</td> <td>41</td> <td>35</td> <td>14</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>116</td> <td>88</td> <td>61</td> <td>58</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table> <p>○有害鳥獣被害防止対策事業 防護柵設置補助 53,000円(2件)</p> <p>(設置の実績)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置件</td> <td>4件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>延長</td> <td>775m</td> <td>24m</td> <td>620m</td> <td>370m</td> <td>488m</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>104,000円</td> <td>35,000円</td> <td>122,000円</td> <td>73,000円</td> <td>53,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○有害鳥獣被害調査業務(サルの追い払い) 2,342,400円</p> <p>○捕獲檻(3基) 174,900円</p> <p>○その他追い払い道具等 489,852円</p>		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	サル	6	0	0	11	2	イノシシ	29	41	35	14	36	シカ	116	88	61	58	56		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	設置件	4件	1件	2件	2件	2件	延長	775m	24m	620m	370m	488m	金額	104,000円	35,000円	122,000円	73,000円	53,000円	<p>産業観光課</p>
当初予算額	7,825																																																									
補正予算額等	△295																																																									
合計	7,530																																																									
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																																					
サル	6	0	0	11	2																																																					
イノシシ	29	41	35	14	36																																																					
シカ	116	88	61	58	56																																																					
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																																																					
設置件	4件	1件	2件	2件	2件																																																					
延長	775m	24m	620m	370m	488m																																																					
金額	104,000円	35,000円	122,000円	73,000円	53,000円																																																					

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																																
1 宇治田原まちなぎの元気な企業応援事業費 (歳入歳出決算書 P.87)	6,000 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 6,000 補正予算額等 - 合計 6,000	3,916,000	多様な企業の育成及び経営改善等を応援するため、町内で事業を営む中小企業者や小規模企業者が行う、新製品、新商品、新サービス等の開発及び販路開拓等の企業の成長に資する事業並びに生産拡大、効率化、コスト削減等の経営改善に資する事業経費を補助した。 <事業概要> 令和元年度実績 <table border="1" data-bbox="1084 512 1818 643"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>8件</td> <td>2,268千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>11件</td> <td>1,648千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19件</td> <td>3,916千円</td> </tr> </tbody> </table> <過去3カ年実績> (H28) 地域ブランド育成等応援事業 <table border="1" data-bbox="1084 738 1818 869"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域ブランド育成応援事業</td> <td>8件</td> <td>2,444千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>21件</td> <td>3,492千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29件</td> <td>5,936千円</td> </tr> </tbody> </table> (H29) 宇治田原企業成長応援事業費 <table border="1" data-bbox="1084 930 1818 1061"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>10件</td> <td>3,346千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>24件</td> <td>3,565千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34件</td> <td>6,911千円</td> </tr> </tbody> </table> (H30) 宇治田原企業成長応援事業費 <table border="1" data-bbox="1084 1121 1818 1252"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業成長応援事業</td> <td>11件</td> <td>3,865千円</td> </tr> <tr> <td>経営改善事業</td> <td>19件</td> <td>3,058千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30件</td> <td>6,923千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	金額	企業成長応援事業	8件	2,268千円	経営改善事業	11件	1,648千円	計	19件	3,916千円	区分	件数	金額	地域ブランド育成応援事業	8件	2,444千円	経営改善事業	21件	3,492千円	計	29件	5,936千円	区分	件数	金額	企業成長応援事業	10件	3,346千円	経営改善事業	24件	3,565千円	計	34件	6,911千円	区分	件数	金額	企業成長応援事業	11件	3,865千円	経営改善事業	19件	3,058千円	計	30件	6,923千円	産業観光課
区分	件数	金額																																																		
企業成長応援事業	8件	2,268千円																																																		
経営改善事業	11件	1,648千円																																																		
計	19件	3,916千円																																																		
区分	件数	金額																																																		
地域ブランド育成応援事業	8件	2,444千円																																																		
経営改善事業	21件	3,492千円																																																		
計	29件	5,936千円																																																		
区分	件数	金額																																																		
企業成長応援事業	10件	3,346千円																																																		
経営改善事業	24件	3,565千円																																																		
計	34件	6,911千円																																																		
区分	件数	金額																																																		
企業成長応援事業	11件	3,865千円																																																		
経営改善事業	19件	3,058千円																																																		
計	30件	6,923千円																																																		

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 2 商工振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 プレミアム付商品券発行事業費 (歳入歳出決算書 P. 87)	22,126 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 29,431 補正予算額等 △7,305 合計 22,126	16,035,047	消費税・地方消費税引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム商品券の発行を行った。 ●購入対象者の要件 1. 住民税非課税世帯 2. 子育て世帯主 ●販売額 1セット4,000円(券面額5,000円) 対象者1人につき、5セットまで購入可 ●使用可能期間 令和元年10月1日(火)から令和2年2月29日(土)まで ●商品券販売期間 令和元年10月1日(火)から令和2年2月21日(金)まで ※特別販売日・時間 令和元年10月27日(日)、11月17日(日)、12月15日(日) 令和2年1月19日(日) いずれも9時から12時 ●購入者延人数 471人 ●購入数 2,171セット ●売上額 8,684,000円 (4,000円×2,171セット)	産業観光課

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 お茶の京都観光まちづくり推進事業費 (歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>11,241 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 11,241 補正予算額等 - 合計 11,241</p>	<p>6,855,422</p>	<p>観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、観光まちづくり会議を設置し、各部会を運営するとともに、観光振興計画に位置づけられた観光魅力の創出に関する取組の支援、観光情報発信の充実に向けた観光ポータルサイトの運営を行った。</p> <p>○おもてなし推進補助金【247,000円】 公共枠 2件</p> <p>○観光まちづくり会議 部会による活動【52,000円】 高尾体感ツアー【6/28 9:30~11:30】〈7名〉 【8/4 9:00~11:30】〈8名〉 【1/14 12:45~14:20】〈17名〉 信楽街道〈家康伊賀越えの道〉ウォーキング 【7/6 10:00~14:10】〈19名〉 家康伊賀越えの道ウォーキング(※お茶の京都DMO他主催) 【5/24 9:30~16:00】〈38名〉</p> <p>○ふるさとまつり実行委員会助成金【2,800,000円】 【11/3 10:00~14:30】〈1,200名:菓子振る舞い・関係者含む〉 第3回全国茶香服大会・第20回町民茶香服大会 【11/3 15:00~18:50】200名:大会参加者・関係者含む</p> <p>○その他連携事業【1,117,322円】 ・京都タワー前「緑茶が生まれたまち」PR活動 (うぐいす宇治田原幼稚園児)【5/28 11:00~11:30】 ・京都タワーレストラン「抹茶スイーツビューフェ」 (※本町産茶葉使用)【5/1~7/28】 ・日本自動車連盟(JAF)観光情報登録システム使用料ほか</p> <p>○お茶の京都DMO分担金【1,425,000円】 ○観光ガイドパンフレット等印刷製本費【854,100円】 ○観光ポータルサイト保守・運営委託料【360,000円】</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 お茶の京都交流拠点整備推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 87)	9,010 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 7,350 補正予算額等 1,660 合計 9,010	9,009,835	観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、町内の観光戦略拠点の整備を実施し、町内への観光誘客及び観光交流につなげた。 ○宗円交遊庵やんたん整備事業 5,200,400円 〈内訳〉 ・駐車場整備工事等 3,753,200円 ・看板設置工事 1,296,000円 ・気流止 151,200円 ○西ノ山集団茶園ふれあい交流施設整備事業 3,809,435円 〈内訳〉 ・電気工事 1,331,000円 ・看板設置工事 1,118,425円 ・フェンス工事 935,000円 ・デッキ塗装工事 280,800円 ・ベンチ設置工事 144,210円	産業観光課

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 お茶の京都交流拠点運営支援事業費 (歳入歳出決算書 P.87)</p>	<p>5,101 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 5,101 補正予算額等 — 合計 5,101</p>	<p>4,944,000</p>	<p>「お茶の京都」構想の重点的交流拠点に位置づけられる湯屋谷地域のにぎわい創出と、交流による地域活性化を図るため、地域住民と協働で策定した「やんたん未来プラン」に基づき整備した「宇治田原町お茶の京都交流拠点施設(宗円交遊庵やんたん)」の維持管理を行うとともに、町を訪れる方への観光案内や情報発信、体験等の提供によるおもてなしを実施した。</p> <p>▼宗円交遊庵やんたん ※平成30年6月30日(土)オープン [開館時間]10:00~17:00 [休館日] 水曜日・木曜日 [施設貸出]和室・多目的ルーム・フリースペース [提供内容]スイーツセット、ソフトクリーム、茶汁セット等 [体験メニュー]抹茶石臼挽き体験、京番茶づくり体験 他 [来訪者数] 8,697人(開館日数:263日)</p> <p>[イベント開催] ・第1回やんたんマルシェ 【4月28日】 ・八十八夜 新茶のふるまい【5月2日】 ・永谷宗円生家新茶まつり 【5月12日】 ・第2回やんたんマルシェ 【6月30日】 ・新春手揉み茶奉納&ライトアップ 【12月31日~1月1日】</p>	<p>産業観光課</p>

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) 3 観光費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 末山・くつわ池自然公園事業費 (歳入歳出決算書 P.89)	17,802 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 19,462 補正予算額等 △1,660 合計 17,802	16,523,467	本町の随一のレクリエーション施設である森林総合利用施設(末山・くつわ池自然公園)において、利用者へのサービス向上と安心・安全で快適な自然とのふれあい空間を提供できるよう施設の整備・管理を行った。 〈事業概要〉 ○末山・くつわ池自然公園施設整備工事(多目的広場) 13,462,900円 ○ハート型展望台散策路設置工事 1,298,000円 ○末山・くつわ池自然公園搬入土運搬工事 794,200円 ○末山・くつわ池自然公園管理 968,367円 ○公園整備推進会議の運営 ・実施回数 2回	産業観光課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 1 道路橋梁総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>2 宇治田原山手線整備促進住民会議助成金 (歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>600 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">当初予算額</td> <td style="text-align: right;">600</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right;">600</td> </tr> </table>	当初予算額	600	補正予算額等	-	合計	600	<p>600,000</p>	<p>都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議を支援するため、その活動助成金を交付し、各種活動に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第1回四役会(6月27日:商工センター) <ul style="list-style-type: none"> ・役員会の日程及び協議内容等について ○第1回役員会(7月29日:商工センター) <ul style="list-style-type: none"> ・役員の一部欠員に伴う補充選任について ・平成30年度事業報告、収入支出決算について ・令和元年度事業計画、収入支出予算について ・山手線の事業経過・整備事業(緑苑坂以北)等について ・啓発活動・ポスター画募集等について ○一斉啓発活動(8月28日:総合文化センター他) <ul style="list-style-type: none"> ・横断幕・のぼり旗設置(参加者 約150名) ○第2回四役会(10月3日:商工センター) <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター画選考方法 ・選考委員会の設置、委員会日程場所表彰等について ○第2回役員会・ポスター画選考委員会(10月16日:商工センター) <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター画選考委員会、応募作品の選考方法、選考した作品の表彰、山手線の道路予定案内板設置、要望活動について ○ポスター画入賞作品の表彰(11月3日:住民グラウンド(商工祭ステージ)) <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞及び優秀賞を表彰 入選並びに参加賞については学校を通じて配布 ○ポスター画の展示(11月13日~18日:総合文化センターロビー) <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター画の最優秀賞及び優秀賞並びに入選作品を展示 ○第3回四役会(1月24日:商工センター) <ul style="list-style-type: none"> ・京都府への要望活動について ・ポスター画の活用としてのクリアファイル制作について ・クリアファイルの町内全世帯配布について ○京都府知事へ要望書を提出(3月3日:京都府庁) <ul style="list-style-type: none"> ・要望書を提出 <p>○広報誌発行:「宇治田原山手線促進だより」(第8号)発行</p> <p><事業経過> 平成26年2月10日に設立してから、毎年町内での一斉啓発活動、京都府知事への要望活動、京都府との意見交換会を実施し、宇治田原山手線促進だよりを発行している。</p>	<p>まちづくり推進課</p>
当初予算額	600									
補正予算額等	-									
合計	600									

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 宇治田原山手線整備事業費 (歳入歳出決算書 P. 91)</p>	<p>260,345 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 373,628 補正予算額等 △113,283 合計 260,345</p>	<p>254,836,040</p>	<p>西日本高速道路(株)に対し宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの道路整備工事の業務委託を行った。 新市街地内の道路用地の適切な取得を図るため、不動産鑑定評価を行い、予定地の現状を把握した。</p> <p>○西日本高速道路(株)に対する工事委託金 254,207,000円</p> <p>○新市街地内道路鑑定評価業務委託 625,900円</p> <p>○その他事務費 3,140円</p> <p><事業経過> 平成26年度 宇治田原山手線詳細設計業務</p> <p>平成27年度 宇治田原山手線物件調査業務委託 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務委託 公有財産購入 16名</p> <p>平成28年度 宇治田原山手線用地測量等業務委託 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務委託 宇治田原山手線筆界特定業務委託 公有財産購入 3名</p> <p>平成29年度 宇治田原山手線道路用地鑑定評価業務 公有財産購入 2名 電気設備の移転補償 西日本高速道路(株)に対する工事委託</p> <p>平成30年度 電気設備の移転補償 西日本高速道路(株)に対する工事委託</p>	<p>まちづくり 推進課</p>

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 新市街地連絡道路整備 事業費 (歳入歳出決算書 P.91)	102,500 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 167,000 補正予算額等 △64,500 合計 102,500	45,801,800	安全で災害に強い道路整備を計画的に進め、市街地ゾーンとの連絡を図るため、新市街地連絡道路の整備を行った。 ○贄田立川線道路新設工事(その2) 工事請負費 道路築造工 1式 22,151,800円 ○贄田立川線道路新設工事(その3) 工事請負費 道路築造工 1式 23,650,000円	建設環境課
3 災害時避難路調査事業 費 (歳入歳出決算書 P.91)	2,343 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 3,000 補正予算額等 △657 合計 2,343	2,343,000	大規模災害発生により道路交通が規制され、日常生活に影響がでる可能性を想定し、地域住民の避難路や迂回路の確保を検討するため、調査を行った。 ○災害時避難路調査業務委託 2,343,000円 ○災害時避難路調査箇所 ・高尾郷之口間連絡道路 ・湯屋谷連絡道路(中谷～塩谷) ・奥山田湯屋谷間連絡道路	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>5 道路施設長寿命化修繕事業費 (歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>32,218 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 33,088 補正予算額等 △870 合計 32,218</p>	<p>18,738,606</p>	<p>道路施設(橋梁、舗装)の経年劣化が進んでいることから、道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補強、修繕及び補修工事を行うことで、道路施設の安全を確保した。</p> <p>橋梁長寿命化修繕 ○橋梁(神縄橋他)修繕設計業務委託 委託料 橋梁修繕設計 1式 2,901,100円</p> <p>道路舗装修繕 ○7の7号線他線舗装修繕工事 工事請負費 舗装工 2,521㎡ 15,775,100円 区画線工 1式</p> <p>その他事務費 62,406円</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>6 宇治田原山手線整備事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.91)</p>	<p>7,446</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 7,446</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 7,446</p>	<p>7,446,000</p>	<p>西日本高速道路(株)に対し宇治田原山手線の国道307号以北(滋賀県境)約1.2kmの道路整備工事業務委託を行った。</p> <p>西日本高速道路(株)に対する工事委託金 7,446,000円</p>	<p>まちづくり推進課</p>
<p>7 新市街地連絡道路整備事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.93)</p>	<p>40,000</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 40,000</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 40,000</p>	<p>15,345,000</p>	<p>安全で災害に強い道路整備を計画的に進め、市街地ゾーンとの連絡を図るため、新市街地連絡道路の整備を行った。</p> <p>○通峰線道路拡幅改良測量設計業務委託 委託料 12,650,000円</p> <p>○郷之口鷲峰山線道路側溝改良工事 工事請負費 側溝工 1式 2,695,000円</p>	<p>建設環境課</p>

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋梁費 (目) 3 道路橋梁新設改良費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>8 町道新設改良事業費 (繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.93)</p>	<p>16,115</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 16,115</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 16,115</p>	<p>13,524,865</p>	<p>住民生活の利便性、安全性、快適性を確保するため主要町道の計画的な整備及び住民生活に密着した生活道路の整備改良を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> ・奥山田天神社線道路改良工事 道路改良工 1式 9,579,900円 ○用地買収費 <ul style="list-style-type: none"> ・2の23号線道路拡幅改良事業 564,965円 ○物件移転補償費 <ul style="list-style-type: none"> ・2の23号線道路拡幅改良事業 3,380,000円 	<p>建設環境課</p>
<p>9 道路施設長寿命化修繕事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.93)</p>	<p>17,500</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 17,500</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 17,500</p>	<p>16,416,000</p>	<p>道路施設(橋梁、舗装)の経年劣化が進んでいることから、道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補強、修繕及び補修工事を行うことで、道路施設の安全を確保した。</p> <p>橋梁長寿命化修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宇治田原町管理橋梁定期点検業務委託 委託料 橋梁点検 33橋 7,836,400円 ○橋梁(神縄橋他)修繕設計業務委託 委託料 橋梁修繕設計 1式 6,969,200円 ○柏毛橋他橋梁修繕工事 工事請負費 橋梁修繕工 1式 1,610,400円 	<p>建設環境課</p>

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 都市計画基礎調査事業費 (歳入歳出決算書 P.95)	2,653 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 3,513 補正予算額等 △860 合計 2,653	2,641,120	都市計画法第6条の規定により、概ね5年ごとに都市計画に関する基礎調査として、人口規模や土地利用などの現況及び将来見通しについて調査を行った。 <調査区域> 宇治田原都市計画区域 <調査内容> ○人口 ・人口規模 ・将来人口 ・人口増減 ・通勤、通学経路 ・昼間人口 ○産業 ・産業、職業分類別従業者数 ・事業所数、従業者数、売上金額 ○土地利用 ・土地利用状況 ・宅地開発状況 ・農地転用状況 ・隣地転用状況 ・新築動向 ・農林業関係施策適用状況	建設環境課

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 1 都市計画総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>9 空家等総合対策事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P.95)</p>	<p>5,185</p> <p>(参考：予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 6,122</p> <p>補正予算額等 △937</p> <p>合計 5,185</p>	<p>4,071,535</p>	<p>平成29年度に策定した「空家等対策計画」に基づき、町内の空家等の適正な管理と利活用、さらには移住定住を促進するための総合的な取り組みを推進した。</p> <p>〈推進体制〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治田原町空家等対策協議会（法定協議会） <ul style="list-style-type: none"> ・ 空家等特措法に基づく協議会を継続設置。対策計画に基づく空家対策及び特定(管理不全)空家等に対する措置等を推進。(令和2年9月13日開催) 会長：小沢修司 氏（京都府立大学名誉教授）計10名 <p>〈支援制度及び活用方策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宇治田原町空家バンク運営 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度に(公社)京都府宅地建物取引業協会と締結した協定に基づくマッチングを推進。(令和元年度までに延べ16件掲載、10件成約) ○ 「うじたわらいく」お試し住宅 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度に南区内の空家を活用・整備し開設した「うじたわらいく」お試し住宅について、事業実施要綱、利用者ルール等を定め、公募による入居につなげた。(延べ2世帯が入居、うち1世帯が町に移住) ○ 管理不全空家等除却対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度に開始した町管理不全空家等除却支援事業補助金により、町内の危険な空家について、所有者による除却を促した。(交付・除却件数 2件) <p>〈その他実施事項等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 京都司法書士会との連携 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年7月11日に「空家対策に係る連携協定」を締結。空家所有者等に有益な情報提供と個別相談支援の体制を構築。 ○ 空家セミナー・相談会 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年12月22日に、府宅地建物取引業協会、京都司法書士会との連携により開催。空家を放置することの危険性、相続の重要性等を周知。合わせて個別相談を実施。(25名参加) 	<p>まちづくり推進課</p>

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 2 公園費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 新市街地都市公園整備事業費 (歳入歳出決算書 P. 95)</p>	<p>257,264 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 271,000 補正予算額等 △13,736 合計 257,264</p>	<p>257,261,682</p>	<p>住民の日常的な公園機能とあわせて災害時の緊急避難場所ともなる防災機能を有する都市公園を新庁舎建設地の隣接した場所に整備するために、用地買収を行い、あわせて、耐震性貯水槽の整備を行った。</p> <p><実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公有財産購入 1名 248,085,542円 ・ 耐震性貯水槽設置工事 (株本田建設) 8,543,700円 ・ その他工事費 528,000円 ・ その他事務費 104,440円 <p><事業経過></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新市街地都市公園基本計画(案)に対するパブリックコメントの実施(平成30年1月) ・ 新市街地都市公園基本計画策定(平成30年2月28日) ・ 新市街地都市公園調整池設計業務、地質調査業務(平成29年度) ・ 新市街地用地土壌調査業務(平成29年度) ・ 都市公園用地測量業務(平成30年度) ・ 公有財産購入 4名(平成30年度) ・ 都市公園用地鑑定評価業務(平成30年度) ・ 宇治田原中央公園調整池整備工事着手(平成30年12月19日日本契約) ・ 宇治田原中央公園調整池整備工事地元地区(立川区)工事説明会(平成31年1月26日開催) ・ 新市街地基本設計・実施設計策定業務(平成30年度) ・ 既設井戸能力調査業務(平成30年度) 	<p>まちづくり推進課</p>

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) 2 公園費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 新市街地都市公園整備 事業費(繰越) (歳入歳出決算書 P.95)	62,438 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 62,438 補正予算額等 - 合計 62,438	62,438,000	住民の日常的な公園機能とあわせて災害時の緊急避難場所ともなる防災機能を有する都市公園を新庁舎建設地の隣接した場所に整備するにあたり、雨水排水の流出を防止するために調整池整備工事を平成30年度から引き続き工事を行った。 <実績> ・宇治田原中央公園調整池整備工事(株本田建設) (平成30年12月19日本契約) 62,438,000円	まちづくり 推進課

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 小中一貫教育推進事業費 (歳入歳出決算書 P.99)</p>	<p>3,397 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 3,397 補正予算額等 - 合計 3,397</p>	<p>3,071,212</p>	<p>子どもたちにより望ましい教育環境をつくり、より充実した学校教育を行うため、一体型(隣接型)施設場所を維孝館中学校周辺と位置づけ、小中一貫教育の方向性を検討する「維孝館学園」クリエイト会議(28名委員委嘱)を設置し、「育てたい子供像」の実現に向けて一貫教育のさらなる推進を図った。</p> <p>【全体会】 2回(元.6/24、R2.3/17)</p> <p>【専門部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育制度部会 4回(元.6/24、10/9、12/2、2.3/17) 義務教育学校等の検討、教育制度等について ・通学部会 4回(元.6/24、9/2、12/6、2.3/17) 通学方法(徒歩、バス圏)、通学路の安全対策等について ・地域・広報部会 4回(元.6/24、9/2、12/6、2.3/17) 学校と地域の関わり方や広報のあり方について <p>【研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年11月12日(火) 大阪府池田市立ほそごう学園(義務教育学校) ・令和元年12月2日(火) 京都府亀岡市立亀岡川東学園(義務教育学校) <p>【広報紙】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会広報「宇治田原町の教育」5月・2月発行 	<p>学校教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
4 寺子屋「うじたわら学び塾」運営事業費 (歳入歳出決算書 P.99)	1,419 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 1,419 補正予算額等 - 合計 1,419	1,394,169	小中学生を対象に教育環境の充実や郷土愛の醸成を図り、地域ぐるみ・町ぐるみによる学びの向上を推進するため、町内在住の教職員退職者や有識者、地元の団体や大学生・高校生など幅広い年齢層のスタッフのもと、夏・冬休みに寺子屋「うじたわら学び塾」を開講し、継続的に人がつながる学びの場を創出した。 ○夏季事業 「英語」「漢字」「夏の学び」をテーマに10講座を実施。 延べ参加者 381人 ○冬季事業 「英語」「漢字」「冬の学び」をテーマに6講座を実施。 延べ参加者 195人 ○運営協議会を2回開催。	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 2 事務局費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
10 幼稚園教育振興事業費 (歳入歳出決算書 P.101)	14,824 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 13,283 補正予算額等 1,541 合計 14,824	13,585,232	<p>幼稚園教育の振興と保護者の経済的負担を軽減するため、入園料、保育料等の補助を行った。</p> <p>○私立幼稚園就園奨励費補助事業 (R元. 9月まで適用) 私立幼稚園の園児保護者に対して、保育料等の一部補助を行った。なお、町内私立幼稚園については上乗せ補助を行った。 ・対象者 50名 4,050,100円 (町制度上乗せ補助分 11名 325,000円)</p> <p>○施設等利用給付費 (R元. 10月から適用) 幼児教育・保育の無償化に伴い、私立幼稚園の園児保護者に対して、入園料・保育料について補助(月額上限25,700円)を行った。また、保育の必要性が認められた園児が預かり保育を利用した場合、利用料についても補(月額上限11,300円)を行った。 ・入園料、保育料 対象者 57名 8,172,000円 ・預かり保育利用料 対象者 9名 120,850円</p> <p>○私立幼稚園副食費補足給付補助 (R元. 10月から適用) 幼児教育・保育の無償化に伴い、私立幼稚園の園児保護者に対して、給食費の内、副食費について補助(月額上限4,500円)を行った。 ・対象者 7名 78,802円</p> <p>○町内私立幼稚園給食費補助(新規) 町内私立幼稚園の園児保護者に対して、給食費について補助を行った。 ・対象者 12名 201,480円</p> <p>○私立幼稚園入園補助事業(新規) 私立幼稚園の園児保護者に対して、入園に係る費用(制服代等)の一部補助(50,000円)を行った。 ・対象者 10名 500,000円</p> <p>○私立幼稚園健康診断補助金 町内私立幼稚園が園児に対して実施する健康診断に係る費用について補助を行った。 ・対象者 12名 462,000円</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 1 教育総務費 (目) 3 育英費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																					
2 高校生通学費補助金 (歳入歳出決算書 P.101)	32,338 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 30,493 補正予算額等 1,845 合計 32,338	32,067,385	高校等にバス通学する生徒の保護者の負担軽減を図るため、通学費用の一部助成を行った。 【補助対象者数及び補助金額】 <table border="1" data-bbox="1084 384 1883 544"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請者実人数</td> <td>243人</td> <td>249人</td> </tr> <tr> <td>合計補助金額</td> <td>32,039,500円</td> <td>29,856,400円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(郵送代 27,885円)</p> <table border="1" data-bbox="1084 639 1883 1059"> <thead> <tr> <th></th> <th>R元</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・税額211,200円以下)</td> <td>57.3%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>②学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・税額211,200円超)</td> <td>26.5%</td> <td>28.3%</td> </tr> <tr> <td>③学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)</td> <td>16.2%</td> <td>21.7%</td> </tr> </tbody> </table>		R元	H30	申請者実人数	243人	249人	合計補助金額	32,039,500円	29,856,400円		R元	H30	①学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・税額211,200円以下)	57.3%	50.0%	②学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・税額211,200円超)	26.5%	28.3%	③学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)	16.2%	21.7%	学校教育課
	R元	H30																							
申請者実人数	243人	249人																							
合計補助金額	32,039,500円	29,856,400円																							
	R元	H30																							
①学期別定期券購入額相当分を補助 (定期券あり・税額211,200円以下)	57.3%	50.0%																							
②学期別定期券購入額相当分の2/3を補助 (定期券あり・税額211,200円超)	26.5%	28.3%																							
③学期別定期券購入額相当分の1/3を補助 (定期券なし)	16.2%	21.7%																							

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 小中学校校内ネットワーク運営費 (歳入歳出決算書 P.101)	12,129 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 13,737 補正予算額等 △1,608 合計 12,129	11,928,811	新学習指導要領において「学習の基盤となる資質・能力」に位置づけられる情報活用能力を育成するため、小学校のICT機器の更新整備を行った。 【更新内容】 ①コンピューター室の学習用パソコン等機器更新 ノート型パソコン 80台 ②普通教室の電子黒板用パソコン等機器更新 ノート型パソコン 28台 ③職員室の教師用パソコン等機器更新 ノート型パソコン 53台 ④学習教材・授業支援ソフトウェア等の更新 プログラミング教材(レゴシリーズ) ICT支援員派遣 他 ⑤教育情報ネットワークシステムの構築と保守管理 教育サーバの更新、庁内教育LAN構築、システム保守他	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 2 小学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>1 学力充実事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 103)</p>	<p>9,624</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 9,624</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 9,624</p>	<p>6,339,042</p>	<p>各種学力診断テストの実施結果を分析し、指導計画や指導方法の工夫・改善に努めるとともに、児童生徒一人ひとりの習熟の程度に応じたきめ細かい指導を実施し、学力の充実・向上を図った。</p> <p>【指導の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力充実教員 各小学校2名(対前年1名増) 習熟程度に指導の補助、チームティーチングの実施及び基礎学力指導の補助 ・教育支援教員 各小学校1名(田原小:府予算) <p>※事業対象補助教員:以上6名の内、5名(勤務日数 229日)</p> <p>【学力診断テスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準学力町テスト 全学年:国・算 ・府学力診断テスト 小4年:国・算 ・全国学力・学習状況調査小6生:国・算・英 <p>【学力診断結果の活用】</p> <p>学年ごとに学力診断テストを実施。教科の領域、評価の観点や問題形式から結果を分析し、個人・学年の習熟度を見る中で課題に対して、また、正答分布を全体的に引き上げるための取り組みを学年・学校・学校間において共有し、町全体の課題解決を図るよう努めた。</p>	<p>学校教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 1 学校管理費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
5 小中学校校内ネットワーク運営費 (歳入歳出決算書 P.103)	7,513 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 8,523 補正予算額等 △1,010 合計 7,513	7,412,039	新学習指導要領において「学習の基盤となる資質・能力」に位置づけられる情報活用能力を育成するため、中学校のICT機器の更新及びタブレット新規導入の整備を行った。 【更新等内容】 ①コンピューター室の学習用パソコン等機器更新 デスクトップ型パソコン 40台 タブレット 38台 ②普通教室電子黒板用のパソコン等機器更新 ノート型パソコン 11台 ③職員室の教師用パソコン等の機器更新 ノート型パソコン 35台 ④学習教材・授業支援ソフトウェア等の更新 プログラミング教材(レゴシリーズ) ICT支援員派遣 他 ⑤教育情報ネットワークシステムの構築と保守管理 教育サーバの更新、庁内教育LAN構築、システム保守他	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 学力充実事業費 (歳入歳出決算書 P.105)	2,743 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 2,743 補正予算額等 - 合計 2,743	1,489,272	<p>各種学力診断テストの実施結果を分析し、指導計画や指導方法の工夫・改善に努めるとともに、児童生徒一人ひとりの習熟の程度に応じたきめ細かい指導を実施し、学力の充実・向上を図った。</p> <p>【指導の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力充実教員 1名 習熟程度に指導の補助、チームティーチングの実施 ・教育支援教員 1名 ・教育支援教員 1名 <p>※事業対象補助教員：3名（勤務日数 118日）</p> <p>【学力診断テスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標準学力町テスト 中1生：国・数・社・理・英 ・校内実力テスト 中2生：国・数 中2生：国・数・英 ・全国学力・学習状況調査 中3生：国・数・英 ・校内実力テスト 中3生：国・数・社・理・英 <p>【学力診断結果の活用】</p> <p>学年ごとに学力診断テストを実施。教科の領域、評価の観点や問題形式から結果を分析し、個人の習熟度を確認するとともに、学年全体の分布をみる中で課題を明確にし、授業改善等を行った。また、それぞれの分析や研究成果を教職員で共有し、町全体の課題解決を図るよう努めた。</p>	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 3 中学校費 (目) 2 教育振興費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
13 学びの深化プロジェクト実施校研究事業費 (歳入歳出決算書 P.105)	149 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 補正予算額等 149 合計 149	148,080	生徒が質の高い学力を身につけることができるよう、京都府から「学びの深化プロジェクト事業」の委託を受け、ICT機器をの使用方法の研究を行い、ICT教育の充実に努め、生徒の学びの深化に繋げた。 【研究内容】 テーマ：学びをつなぐ授業づくり ～ICT機器の活用方法の研究をとおして～ ・大学教授等による研修 ・校内研究事業の実施 ・公開授業 ①11月21日 放送大学 中川一史教授 公開授業：理科 ②1月21日 香川大学 松下幸司准教授 公開授業：音楽、体育 ③2月27日 放送大学 中川一史教授 公開授業：技術・家庭 ・先進視察等の研修 10月1日 愛知県豊田市立下山中学校 維孝館中学校 教諭2名	学校教育課

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>9 奥山田化石ふれあい広場整備事業費 (歳入歳出決算書 P.107)</p>	<p>3,500 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">当初予算額</td> <td style="text-align: right;">3,500</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right;">3,500</td> </tr> </table>	当初予算額	3,500	補正予算額等	-	合計	3,500	<p>3,396,711</p>	<p>自然科学に関する広域のレクリエーション需要を充足するとともに、学校教育の一助に資するため、また、自然科学教育を切り口とした地域内外の交流を促進し、奥山田地域の活性化に繋げるため、「化石」をテーマとする奥山田化石ふれあい広場の整備を行った。</p> <p>【整備内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○展示室整備(事業費: 2,999,956円) <ul style="list-style-type: none"> ・イルカ化石レプリカ制作(頭蓋骨・下顎骨) ・展示パネル製作(宇治田原の地史/イルカ化石発見の経過等) ・偏光顕微鏡購入 2台(岩石・鉱物の観察用) ○広場環境整備(事業費: 396,755円) <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣防護柵設置等 	<p>社会教育課</p>
当初予算額	3,500									
補正予算額等	-									
合計	3,500									

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 1 社会教育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>10 奥山田化石ふれあい広場運営費 (歳入歳出決算書 P.107)</p>	<p>547 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">当初予算額</td> <td style="text-align: right;">547</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right;">547</td> </tr> </table>	当初予算額	547	補正予算額等	-	合計	547	<p>477,919</p>	<p>奥山田化石ふれあい広場とふれあい交流館を活用して、自然科学教育、また、奥山田地域の賑わいづくりのため、化石発掘体験や化石教室などの交流イベントを開催した。</p> <p>○事業費内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 71,660円 ・遊具点検費 145,405円 ・その他消耗品等事務費 260,854円 <p>○交流イベント等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニングセレモニー 7月14日(日) 参加者30名 ・小学6年生化石発掘体験学習 11月7日(木) 参加者73名 (田小35名/宇小38名) ・オープニングフェスティバル(おもしろ化石&科学体験教室) 11月24日(日) 参加者141名 協力:奥山田区・京都大学・京都大学総合博物館・公益財団法人益富地学会館・三重県総合博物館 <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・化石発掘体験 ・4次元デジタル宇宙シアター ・科学体験(8ブース) ビー玉で計算しよう ニュートンの揺りかご等 	<p>社会教育課</p>
当初予算額	547									
補正予算額等	-									
合計	547									

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 6 放課後児童健全育成事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 放課後児童健全育成事業費 (歳入歳出決算書 P. 111)	7,159 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 7,159 補正予算額等 - 合計 7,159	5,796,564	勤務等により家庭での保育を受けることができない児童に対して、遊びや生活の場を提供することにより、その健全な育成を図った。 ○施設 田原児童育成施設 宇治田原児童育成施設 (まるやま交流館) ○開所時間 平日: 下校時間~18:30 土曜日・学校休業日: 7:30~18:30 ※土曜日のみ合同開設 4月~9月 宇治田原児童育成施設 10月~3月 田原児童育成施設 (但し、3月は新型コロナウイルス感染症対策として両施設にて開設) 【R元年度利用実績】 ・田原元気っ子クラブ 平均登録人数 59人 1日平均 35.7人<延べ人数 9,418人> 開設日数 264日 ・宇治田原元気っ子クラブ 平均登録人数 52人 1日平均 33.2人<延べ人数 8,774人> 開設日数 264日 (参考: H30年度利用実績) ・田原元気っ子クラブ 平均登録人数 62人 1日平均 39.6人<延べ人数 10,453人> 開設日数 264日 ・宇治田原元気っ子クラブ 平均登録人数 65人 1日平均 44.8人<延べ人数 11,782人> 開設日数 263日	社会教育課

(款) 10 教育費 (項) 5 保健体育費 (目) 1 保健体育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
<p>3 生涯スポーツ推進事業費 (歳入歳出決算書 P.111)</p>	<p>297 (参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 297 補正予算額等 - 合計 297</p>	<p>216,432</p>	<p>「宇治田原町生涯スポーツ振興プラン」に基づき、運動意欲を高めるため、生涯スポーツに係る情報発信、啓発活動を行うとともに、地域スポーツ推進委員会を設置し、地域に根ざした生涯スポーツの推進を図った。</p> <p>○事業費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報償 140,000円 ・スポーツ講演会講師報償 25,000円 ・アンケート等郵送料 51,432円 <p>○地域スポーツ推進委員会の開催 (スポーツ関係団体代表者や学識経験者等8名の委員で構成)</p> <p>第1回推進委員会 (R1.6.27)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツ振興プランの進捗状況について ・プラン見直しスケジュール及び取組内容について <p>第2回推進委員会 (R1.9.5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート(町民のスポーツに関する意識調査等について) <p>R1.10.31~R1.11.15(アンケート実施) 20歳以上の住民500人をサンプリング調査 回答 159人(31.8%)</p> <p>第3回推進委員会 (R2.1.23)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果について ・第3次プラン案について ・パブリックコメントの実施について <p>R2.2.1~R2.3.1 (パブリックコメント実施) 意見なし</p> <p>○宇治田原町生涯スポーツ振興プランの策定 平成23年度に策定した上記プランについて、これまでの取組みを総括し、令和2年度から令和6年度までの第3次プランを策定した。</p>	<p>社会教育課</p>

(款) 10 教育費 (項) 5 保健体育費 (目) 1 保健体育総務費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
6 東京2020オリンピック聖火リレー実施事業費 (歳入歳出決算書 P.111)	1,100 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 補正予算額等 1,100 合計 1,100	990,000	令和2年に開催される予定であった「東京2020オリンピック聖火リレー」のコースとして宇治田原町が選定されていた。 開催予定に伴い、聖火リレーの円滑な実施のため、警備計画等を策定をした。 <策定マニュアル等> ・警備計画書 ・運営マニュアル	社会教育課

(款) 1 1 災害復旧費 (項) 1 農林水産施設災害復旧費 (目) 2 林業施設災害復旧費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 林業施設災害復旧費 (繰越) (歳入歳出決算書 P. 115)	10,000 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 10,000 補正予算額等 - 合計 10,000	7,712,800	平成30年7月豪雨により被災を受けた林道地福谷線の復旧工事を実施した。 ○地福谷林道災害復旧工事 7,324,000円 復旧延長 L=46m 法面保護工 A=1,262.2㎡ ○地福谷林道法面改良工事 388,800円	産業観光課

(款) 1 1 災害復旧費 (項) 2 公共土木施設災害復旧費 (目) 1 公共土木施設災害復旧費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
3 公共土木施設災害復旧費 (繰越) (歳入歳出決算書 P. 115)	37,000 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 37,000 補正予算額等 - 合計 37,000	37,000,000	平成30年7月豪雨により被災した公共土木施設の復旧を行った。 ○郷之口高尾線道路災害復旧工事 工事請負費 31,022,400円 延長 L=20.6m 吹付砕工 500m、鉄筋挿入工 115本 ○2の2号線道路災害復旧工事 工事請負費 5,977,600円 延長 L=18.7m 吹付砕工 208m、鉄筋挿入工 97㎡	建設環境課

〈 国民健康保険特別会計 〉

【国民健康保険特別会計】 (款) 5 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 特定健康診査等実施事業費 (歳入歳出決算書 P. 153)	9,046 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 9,046 補正予算額等 - 合計 9,046	7,277,568	国保被保険者の健康維持・改善を図るため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)の早期発見を目的とした特定健康診査を行い、メタボリックシンドローム及びその予備群とされた方を特定保健指導につなげた。 令和元年度 ◇受診者数 810人 (うち人間ドック受診者 180人) ◇対象被保険者数 1,733人 ◇受診率 46.74% ◇実施期間 令和元年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して受診勧奨を行う等、受診率向上を図った。 平成30年度 ◇受診者数 813人 (うち人間ドック受診者 176人) ◇対象被保険者数 1,785人 ◇受診率 45.55% ◇実施期間 平成30年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して受診勧奨を行う等、受診率向上を図った。	健康対策課

【国民健康保険特別会計】 (款) 5 保健事業費 (項) 1 特定健康診査等事業費 (目) 1 特定健康診査等事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 生活習慣病予防対策事業費 (歳入歳出決算書 P.153)	2,078 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 2,078 補正予算額等 - 合計 2,078	1,151,067	<p>国保特定健診及び人間ドックの結果により、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)又はその予備群と判定された被保険者に対する保健指導に、町独自基準として糖尿病り患の恐れがある者を対象に加え、保健指導を実施した。</p> <p>■令和元年度</p> <p>◆特定保健指導(国基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者 98人 <ul style="list-style-type: none"> うち積極的支援 22人、動機付け支援 76人 ◇実施者 63人 <ul style="list-style-type: none"> うち積極的支援 12人、動機付け支援 51人 ◇実施率 64.29% (初回) <p>※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。</p> <p>前年度からの継続指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者 66人 ◇実施者 54人 <p>◆重症化予防保健指導(町独自基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者 4人 ◇実施者 4人 ◇実施率 100.00% (初回) <p>■平成30年度</p> <p>◆特定保健指導(国基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者 101人 <ul style="list-style-type: none"> うち積極的支援 19人、動機付け支援 82人 ◇実施者 66人 <ul style="list-style-type: none"> うち積極的支援 6人、動機付け支援 60人 ◇実施率 65.35% (初回) <p>※リスク発生者への積極的な働きかけにより、実施率の向上を図った。</p> <p>前年度からの継続指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者 55人 ◇実施者 47人 <p>◆重症化予防保健指導(町独自基準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者 3人 ◇実施者 2人 ◇実施率 66.67% (初回) 	健康対策課

【国民健康保険特別会計】 (款) 5 保健事業費 (項) 2 保健事業費 (目) 1 保健事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>4 健康意識啓発事業費</p> <p>(歳入歳出決算書 P. 153)</p>	<p>1,303</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">当初予算額</td> <td style="text-align: right;">1,303</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right;">1,303</td> </tr> </table>	当初予算額	1,303	補正予算額等	-	合計	1,303	<p>689,493</p>	<p>新たな取り組みとして、過去5年以上健診未受診者及び生活習慣病での医療機関受診歴の無い者の抽出を行い、健診実施期間中において対象者宅を個別訪問し、健診受診勧奨を行った。</p> <p>また、特定健診等受診者で、特定保健指導等の対象とならない者のうち、一定の基準値から外れている者を対象に、個別訪問により健康意識のさらなる啓発を目的に、かかりやすい疾病の紹介や健康に対する正しい知識の習得及び意識の啓発を行った。</p> <p>■令和元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健診未受診者への個別訪問(7～9月)【拡充分】 <ul style="list-style-type: none"> ◇実施者 97人 ◆健診結果による対象者の階層化・個別訪問(1～3月) <ul style="list-style-type: none"> ◇実施者 78人 ◆健康意識啓発リーフレット送付(3月) <ul style="list-style-type: none"> ◇送付対象者 630人 (483世帯) <p>特定健診等受診者のうち、特定保健指導及び個別訪問実施者以外で、国保資格を有する者へ送付</p>	<p>健康対策課</p>
当初予算額	1,303									
補正予算額等	-									
合計	1,303									

〈 後期高齢者医療保険特別会計 〉

【後期高齢者医療特別会計】 (款) 3 保健事業費 (項) 1 健康保持増進事業費 (目) 1 健康診査費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
1 後期高齢者健康診査費 (歳入歳出決算書 P. 171)	4,067 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 4,067 補正予算額等 - 合計 4,067	3,516,108	高齢者の健康保持・増進を図るため、後期高齢者医療被保険者を対象とした健康診査を実施した。 令和元年度 ◇受診者数 366人 (うち人間ドック受診者 61人) ◇対象被保険者数 1,322人 (R1.10月末) ◇受診率 27.69% (人間ドック含む) ◇実施期間 令和元年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して受診勧奨を行う等受診率向上を図った。 平成30年度 ◇受診者数 361人 (うち人間ドック受診者 37人) ◇対象被保険者数 1,260人 (H30.10月末) ◇受診率 28.65% (人間ドック含む) ◇実施期間 平成30年7月～9月(予備月10月) ※未受診者に対して受診勧奨を行う等受診率向上を図った。	健康対策課

〈 介護保険特別会計 〉

【介護保険特別会計】 (款) 3 地域支援事業費 (項) 1 包括的支援事業・任意事業費 (目) 2 認知症総合支援事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課						
<p>1 認知症初期集中支援推進事業費 (歳入歳出決算書 P. 199)</p>	<p>144 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%;">当初予算額</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">144</td> </tr> <tr> <td>補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">144</td> </tr> </table>	当初予算額	144	補正予算額等	-	合計	144	<p>73,894</p>	<p>認知症に係る専門的な知識・技能を有する医師の指導の下、複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる方や認知症の方及びその家族を訪問、観察・評価、家族支援等の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行った。</p> <p>〈内 容〉</p> <p>○認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催 認知症初期集中支援チームの適正な運営を評価するために開催。 ◇令和2年3月25日開催</p> <p>○認知症初期集中支援 認知症の疑いがある方や、認知症により適切なケアが受けられていない方に対して、短期間で集中的に関わり、適切なケアや医療に繋げるため、対象者の情報収集と課題抽出後、チーム員会議を開催し、ケアの方向性を検討。チーム医には医療の面からの助言・指導をいただいた。 (チーム員会議は対応ケースの発生状況により随時開催)</p> <p>◇認知症初期集中支援ケース-3件 ◇認知症初期集中支援チーム員会議-3回</p>	<p>福祉課</p>
当初予算額	144									
補正予算額等	-									
合計	144									

〈 水道事業会計 〉

【水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 4 拡張事業費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課
2 湯屋谷配水管更新事業費 (歳入歳出決算書 P. 27)	16,000 (参考:予算現額内訳) 当初予算額 16,000 補正予算額等 - 合計 16,000	10,536,900	湯屋谷地区への安定的な水道水の供給のため、老朽配水管の更新に取り組んだ。 <実施内容> 町道湯屋谷和束線の配水管更新工事を実施した。 H P P E φ 100 L = 204m H I V P φ 40 L = 42m H I V P φ 30 L = 55m	上下水道課

〈 下水道事業会計 〉

【下水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 2 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																																							
<p>1 公共下水道(管渠)整備事業費 (歳入歳出決算書 P.24)</p>	<p>262,100 (参考:予算現額内訳)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">当初予算額</td> <td style="text-align: right;">262,100</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">補正予算額等</td> <td style="text-align: right;">-</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right;">262,100</td> </tr> </table>	当初予算額	262,100	補正予算額等	-	合計	262,100	<p>177,314,200</p>	<p>都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事及び舗装本復旧工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>○管渠整備(面整備工事)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">・工-1-1地区面整備工事</td> <td style="width: 20%;">整備面積</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">7.87 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備延長</td> <td style="text-align: right;">592 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備人口</td> <td style="text-align: right;">2 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> </td> </tr> <tr> <td>・禅-1-10地区面整備工事</td> <td>整備面積</td> <td style="text-align: right;">0.75 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備延長</td> <td style="text-align: right;">377 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備人口</td> <td style="text-align: right;">14 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>整備面積</td> <td style="text-align: right;">8.62 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備延長</td> <td style="text-align: right;">969 m</td> </tr> <tr> <td></td> <td>整備人口</td> <td style="text-align: right;">16 人</td> </tr> </table> <p>・舗装本復旧工事 一式</p> <p>・マンホールポンプ設置(MP35)工事</p> <p>〈事業費推移〉 H29年度 225,831,359円 H30年度 138,659,346円 (H30年度特例的支出 109,366,320円) ※平成31年4月1日より、公営企業会計へ移行</p>	・工-1-1地区面整備工事	整備面積	7.87 ha		整備延長	592 m		整備人口	2 人				・禅-1-10地区面整備工事	整備面積	0.75 ha		整備延長	377 m		整備人口	14 人				合計	整備面積	8.62 ha		整備延長	969 m		整備人口	16 人	<p>上下水道課</p>
当初予算額	262,100																																										
補正予算額等	-																																										
合計	262,100																																										
・工-1-1地区面整備工事	整備面積	7.87 ha																																									
	整備延長	592 m																																									
	整備人口	2 人																																									
・禅-1-10地区面整備工事	整備面積	0.75 ha																																									
	整備延長	377 m																																									
	整備人口	14 人																																									
合計	整備面積	8.62 ha																																									
	整備延長	969 m																																									
	整備人口	16 人																																									

【下水道事業会計】 (款) 1 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 2 管渠等建設費

事業の名称	予算現額(千円)	決算額(円)	施策の成果	担当課																		
<p>2 公共下水道(管渠)整備事業費(繰越)</p> <p>(歳入歳出決算書 P.24)</p>	<p>49,810</p> <p>(参考:予算現額内訳)</p> <p>当初予算額 49,810</p> <p>補正予算額等 -</p> <p>合計 49,810</p>	<p>40,129,280</p>	<p>都市の健全な発達と快適な生活環境を確保し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、管渠等の面整備工事を実施し公共下水道整備に取り組んだ。</p> <p>〈実施内容〉</p> <p>管渠整備(面整備工事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市街地面整備(その2)工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>整備面積</td> <td>10.87 ha</td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td>240 m</td> </tr> <tr> <td>整備人口</td> <td>0 人</td> </tr> </table> ・岩-4-8地区面整備工事 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>整備面積</td> <td>1.15 ha</td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td>378 m</td> </tr> <tr> <td>整備人口</td> <td>97 人</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合 計</p> <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>整備面積</td> <td>12.02 ha</td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td>618 m</td> </tr> <tr> <td>整備人口</td> <td>97 人</td> </tr> </table> <p>〈事業費推移〉</p> <p>H29年度 32,007,320円</p> <p>H30年度 14,040,000円</p> <p>※平成31年4月1日より、公営企業会計へ移行</p>	整備面積	10.87 ha	整備延長	240 m	整備人口	0 人	整備面積	1.15 ha	整備延長	378 m	整備人口	97 人	整備面積	12.02 ha	整備延長	618 m	整備人口	97 人	<p>上下水道課</p>
整備面積	10.87 ha																					
整備延長	240 m																					
整備人口	0 人																					
整備面積	1.15 ha																					
整備延長	378 m																					
整備人口	97 人																					
整備面積	12.02 ha																					
整備延長	618 m																					
整備人口	97 人																					